



Australian Government

Australian Office of Financial Management

AOFM

# AGS投資家向け図表・情報パッケージ 予算2024-25

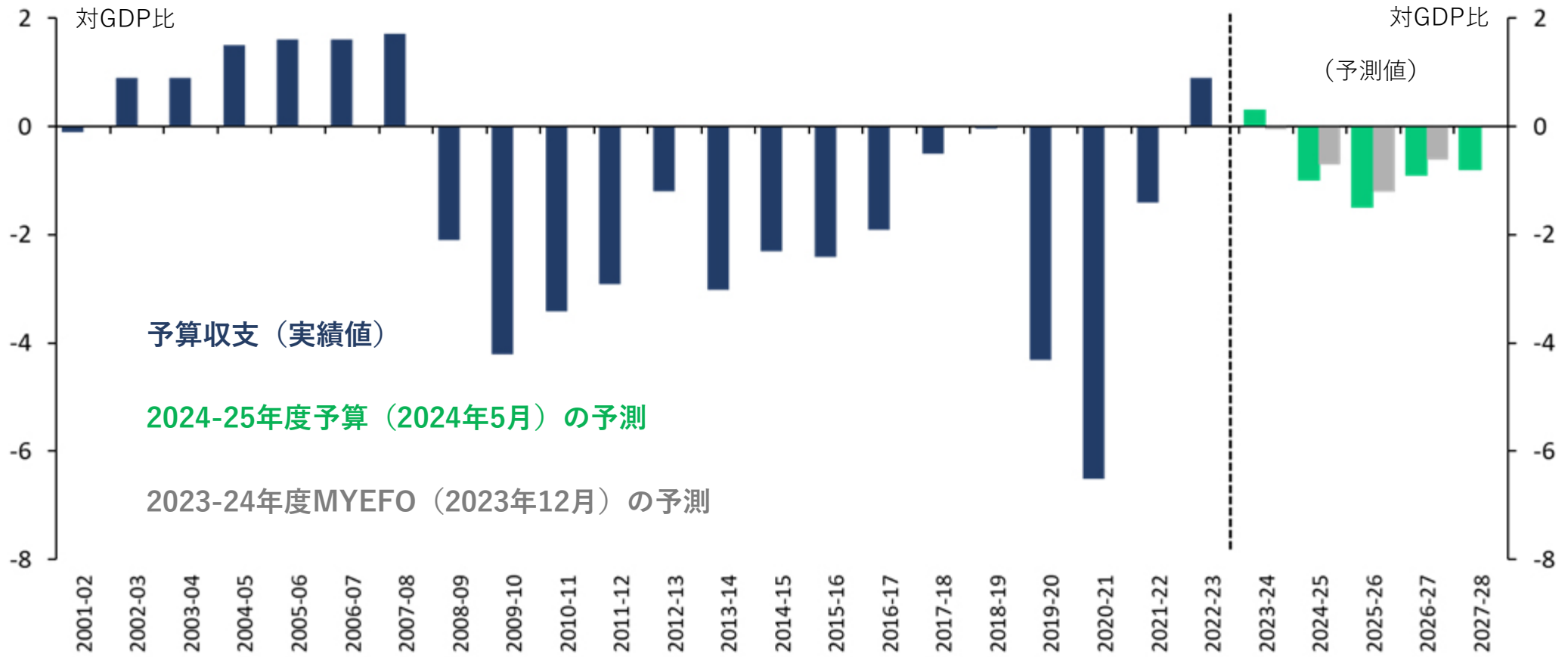
オーストラリア財務省債務管理庁 (AOFM)

2024年5月

# オーストラリアの財務状況

## 対GDP比の基礎的現金財政収支（パーセント表示）

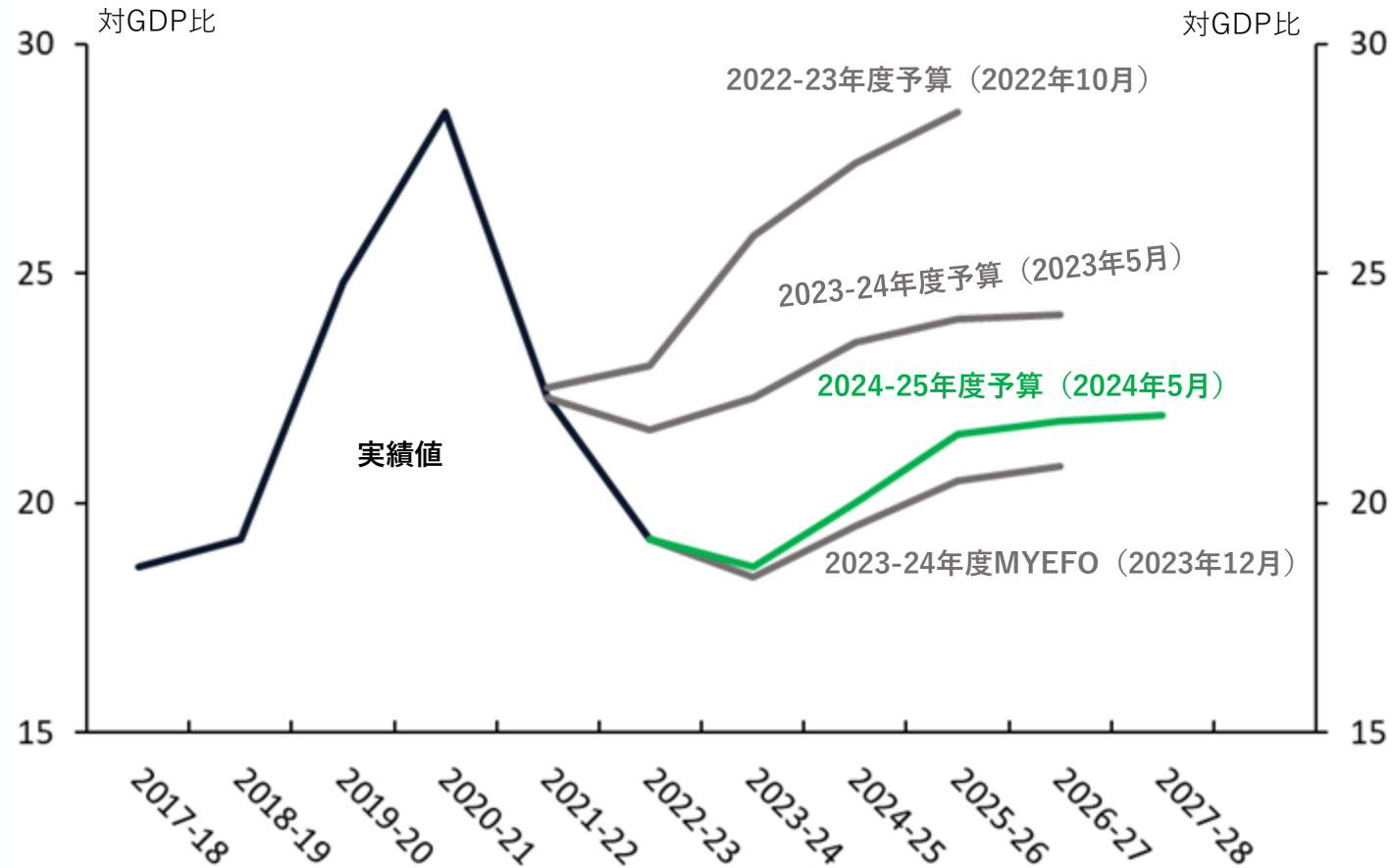
2023-24年度の基礎的現金黒字は93億ドル（GDP比0.3%）と予想され、2023-24年度の年央経済・財政見通し（MYEFO）で予想された11億ドルの現金赤字に比べ105億ドル改善した。2024-25年度には283億ドル（GDP比1.0%）の現金赤字が予想されている。現金赤字は2025-26年度のGDP比1.5%でピークに達し、2027-28年度にはGDP比0.8%まで減少すると予想されている。



出典：オーストラリア財務省 2024-25年度予算。

# オーストラリアの純債務の推移

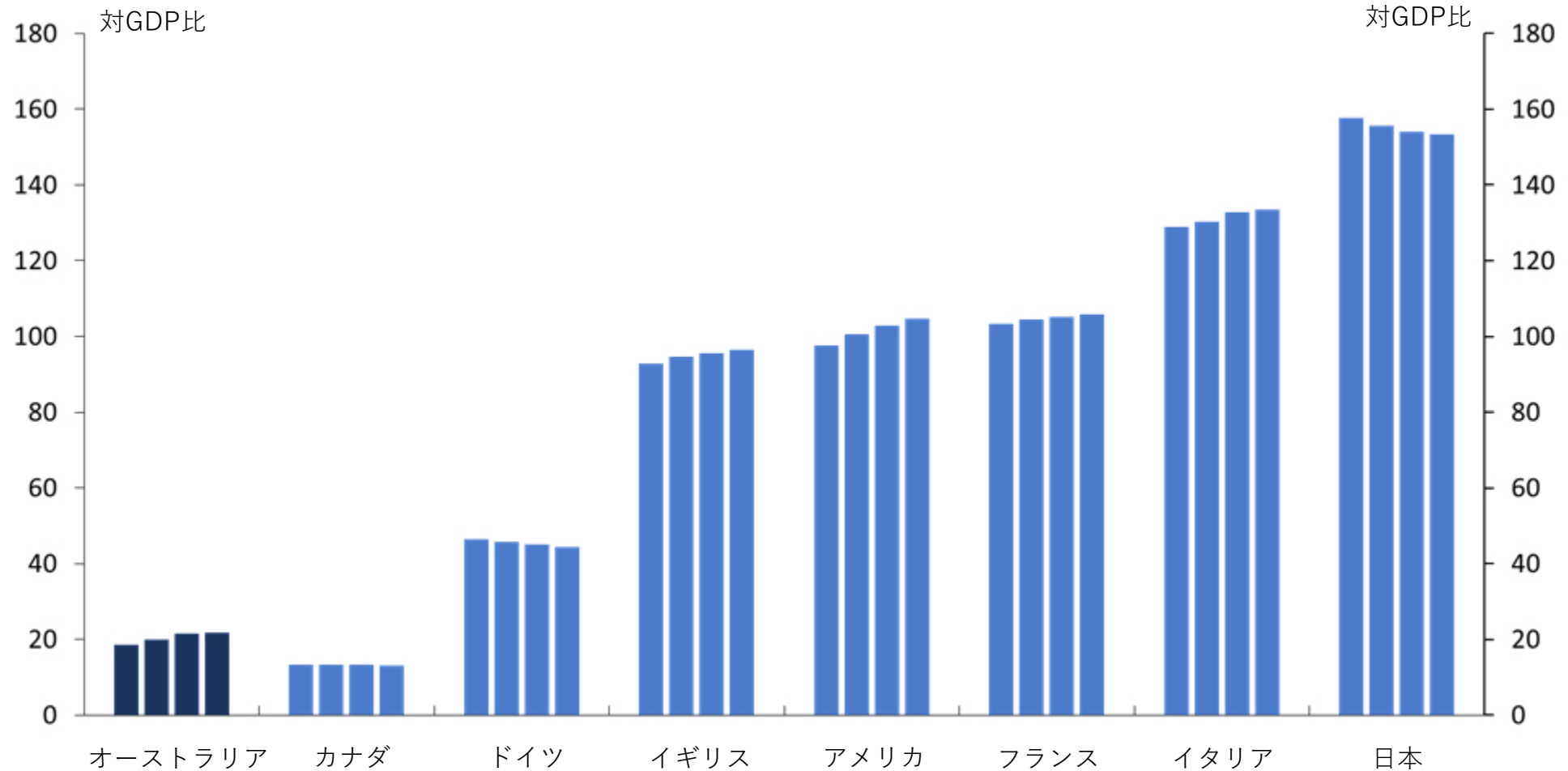
2023-24年度の純債務はGDP比18.6%（4,999億ドル）との予測で、2023-24年度MYEFOの予測GDP比18.4%（4,910億ドル）をわずかに上回る。MYEFO以降、将来見積り全体で純債務が増加しているのは、主にAGSの利回りの低下による、既存債務の市場価値の上昇を反映したものである。



出典：オーストラリア財務省 2024-25年度予算。

# 各国の純債務比較

2023年～2026年（予想）におけるG7およびオーストラリアの債務比較



注：オーストラリアのデータは、2023-24年度から始まる会計年度のものでオーストラリア政府一般行政部門が対象。その他の国に関するデータは、2024年から始まる暦年のもので政府全部門が対象。  
出典：オーストラリア財務省 2024-25年度予算、IMF財政モニター2024年4月。

# オーストラリア国債（AGS）

3種類の証券を発行

## トレジャリー・ボンド

発行済み総額

8,246億ドル

28品目発行中

一品目あたり平均295億ドル規模

満期は2024年から2054年

2024-25年度総発行額（見込み）

約900億ドル

## トレジャリー・ インデックス・ボンド

発行済み総額

406億ドル

7品目発行中

一品目あたり平均58億ドル規模

満期は2025年から2050年

2024-25年度総発行額（見込み）

20億ドル～50億ドル前後

## トレジャリー・ノート

発行済み総額

270億ドル

8品目発行中

一品目あたり平均34億ドル規模

満期は12カ月まで可能

### 詳細情報

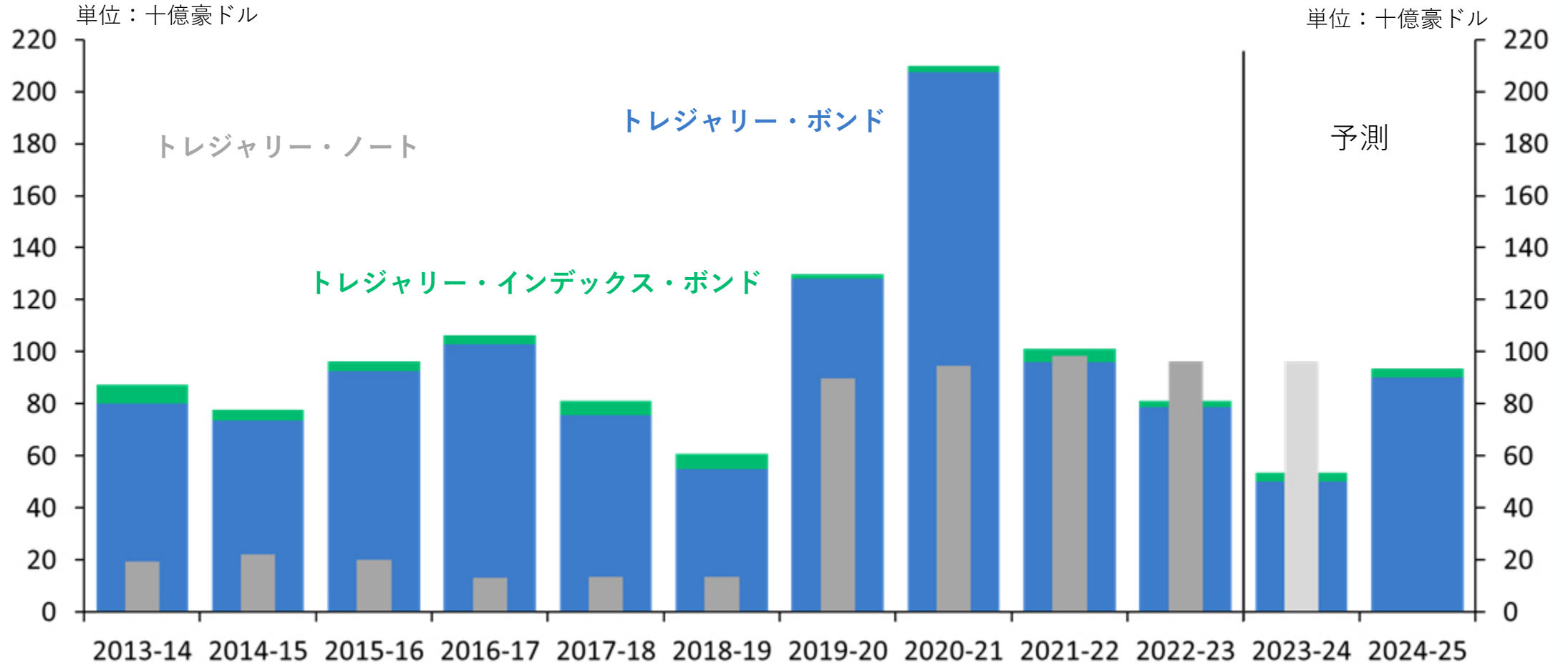
- 2023-24年度のトレジャリー・ボンドの発行額は約500億ドルを予定（このうち367億ドルは2024年5月14日時点で発行済み）。
- 2024-25年度のトレジャリー・ボンド（グリーン・トレジャリー・ボンドを含む）の発行額は約900億ドルを予定。
- 2023-24年度のトレジャリー・インデックス・ボンドの発行額は約35億ドルを予定（このうち31億5千万ドルは発行済み）。
- 2024-25年度のトレジャリー・インデックス・ボンドの発行額は20-50億ドルを予定。
- AOFMはキャッシュマネジメントのため、今後もトレジャリー・ノートの定期発行による同市場への積極的な参加を継続していく。
- 2024-25年度上半期の発行計画（新たな償還期限予定を含む）に関する詳細な説明は、2024年6月28日発表を予定。

注：数値は2024年5月14日時点。

トレジャリー・インデックス・ボンドに記載されている額は、CPIの変動に対する調整前の発行済み債券の額面価格に基づく。

# オーストラリア国債の発行実績と推移

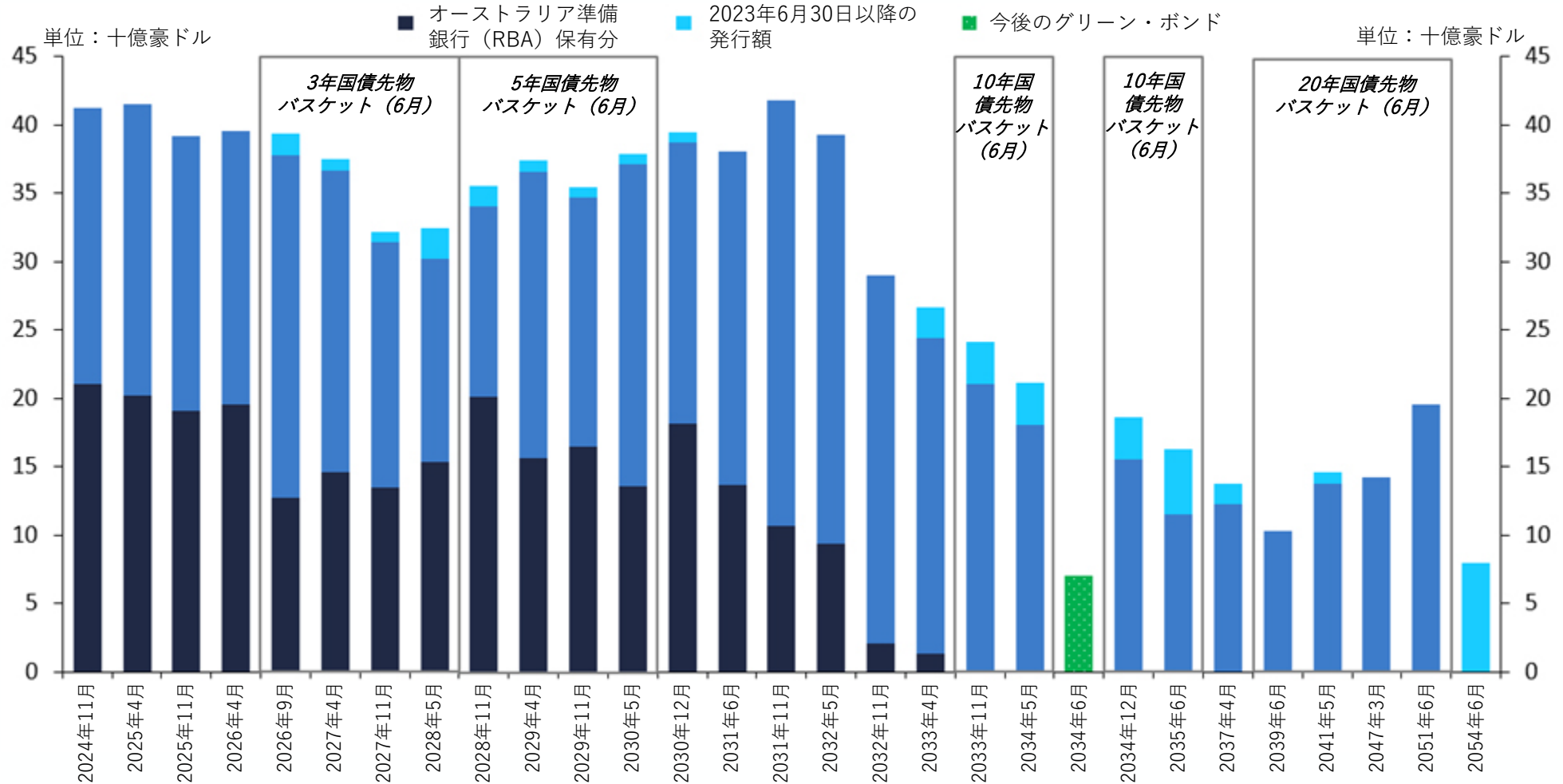
総発行額



出典：AOFM。2023-24年度のトレジャリー・ノートの発行額は、2024年5月14日までの累計。トレジャリー・ノートの見込み発行額は非公開。実際のトレジャリー・ノート発行額は、政府の歳入・歳出フローにより変動。

# 現在発行されているトレジャリー・ボンド

AOFMは引き続き、イールドカーブの最も流動性の高い（需要の高い）部分を活用し、予定されている発行の大部分を下支えする一方、需要に対応し適切な量を発行することにより、市場の他の部分のサポートも行う。2024年6月30日までに、新たに70億ドルの2034年6月償還のグリーン・トレジャリー・ボンドが発行される予定。

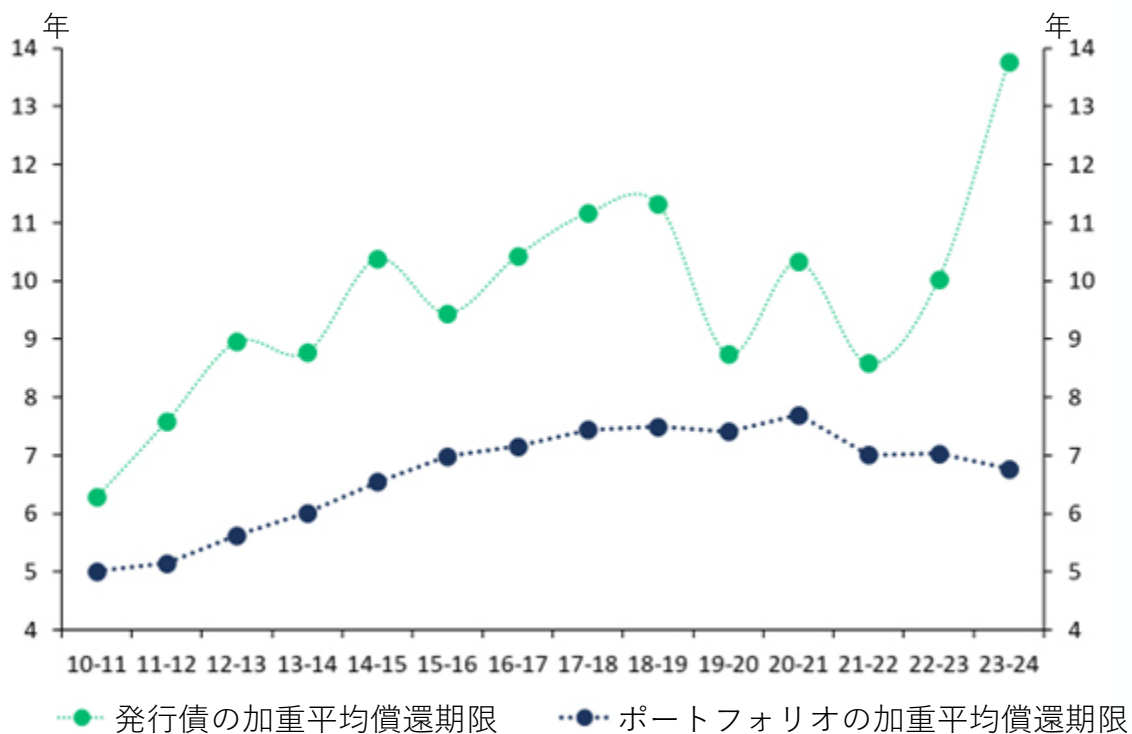


出典：AOFM。2024年5月14日時点のデータ。

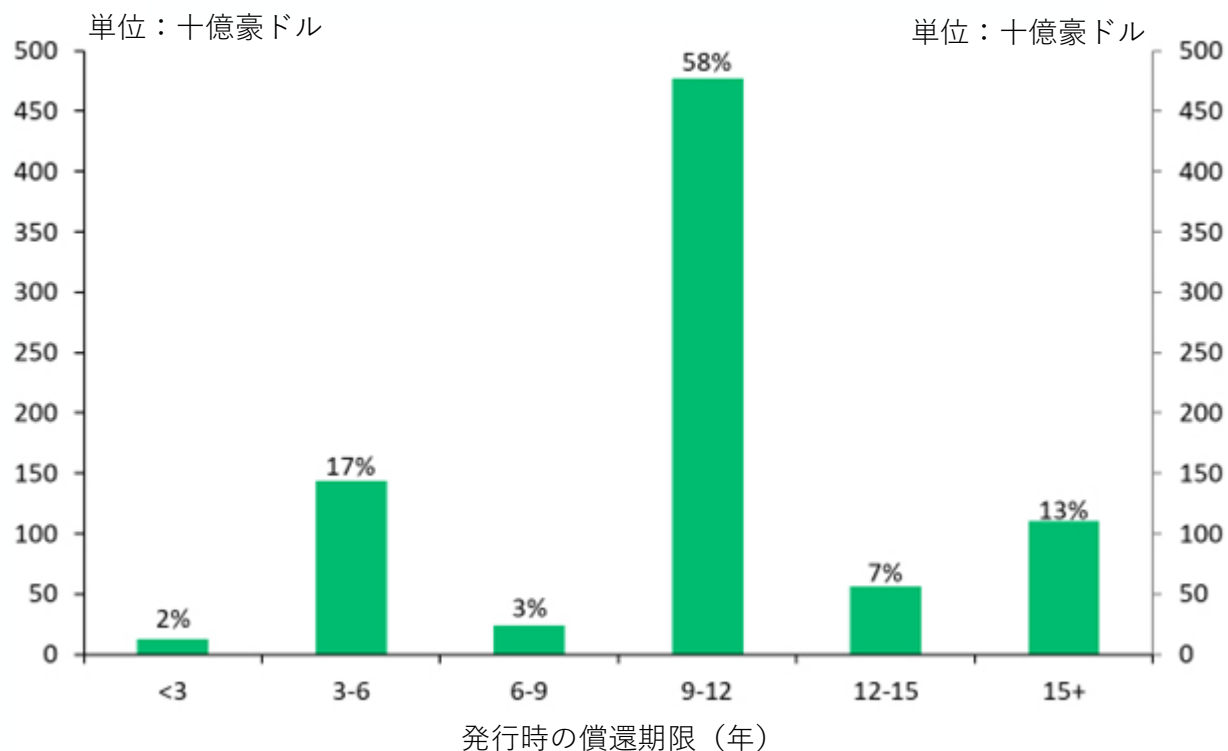
# トレジャリー・ボンド曲線

AOFMは過去10年間、トレジャリー・ボンドの残存期間を徐々に長期化させて30年まで引き延ばしつつ、ポートフォリオの平均償還期間も引き上げてきた。AOFMは現時点では、イールドカーブをこれ以上延長する計画はなく、残存期間30年というベンチマークの維持と、既発債への追加発行による超長期債の継続的なサポートに注力していく。ポートフォリオの約78%は、当初の償還期限が9年以上で発行されたものである。

加重平均償還期限



トレジャリー・ボンドのポートフォリオ構成  
(当初償還期限別)

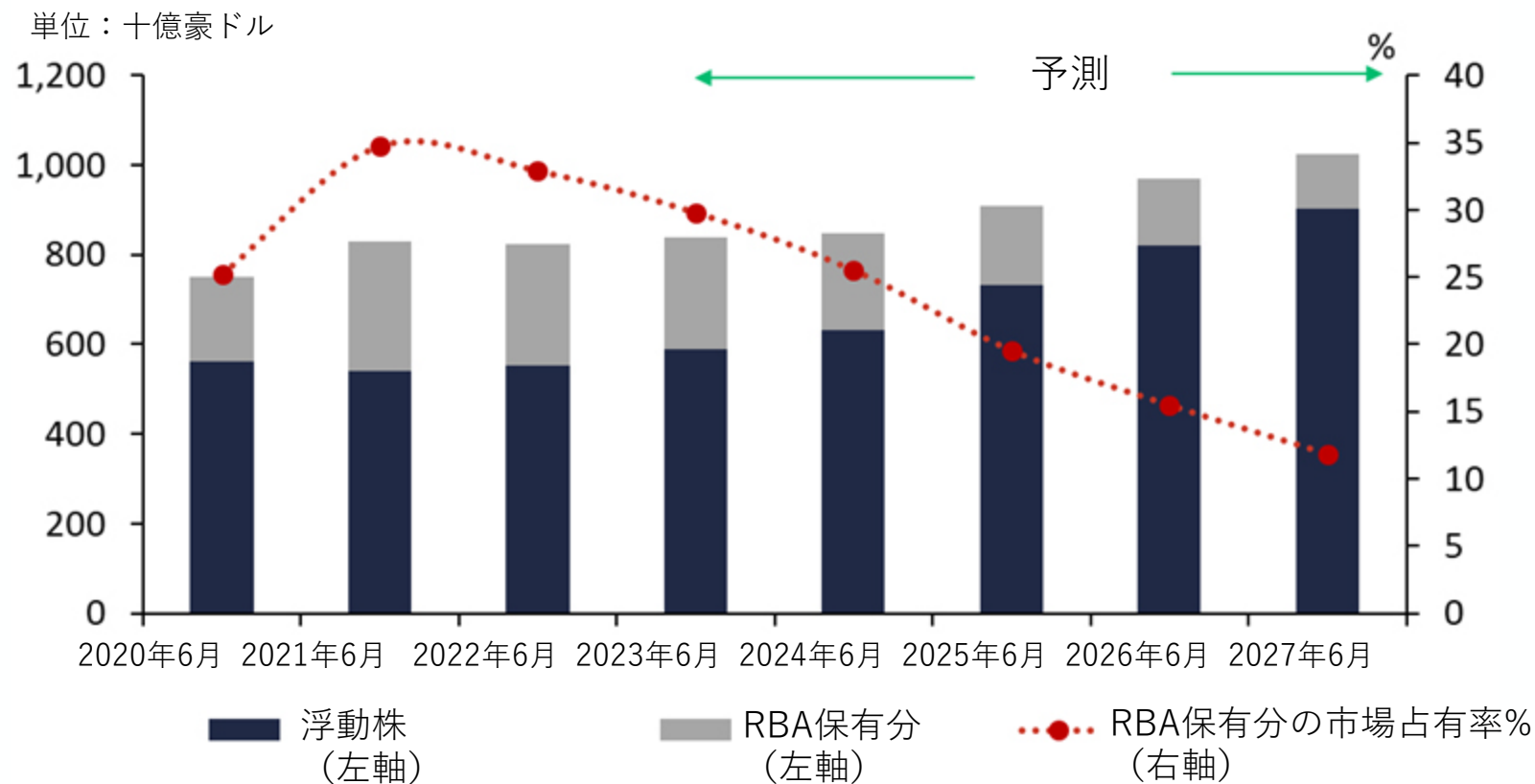


出典：AOFM。2023-24年度は、2024年4月30日までの累計。



# トレジャリー・ボンドの発行残高とRBA保有分の予測

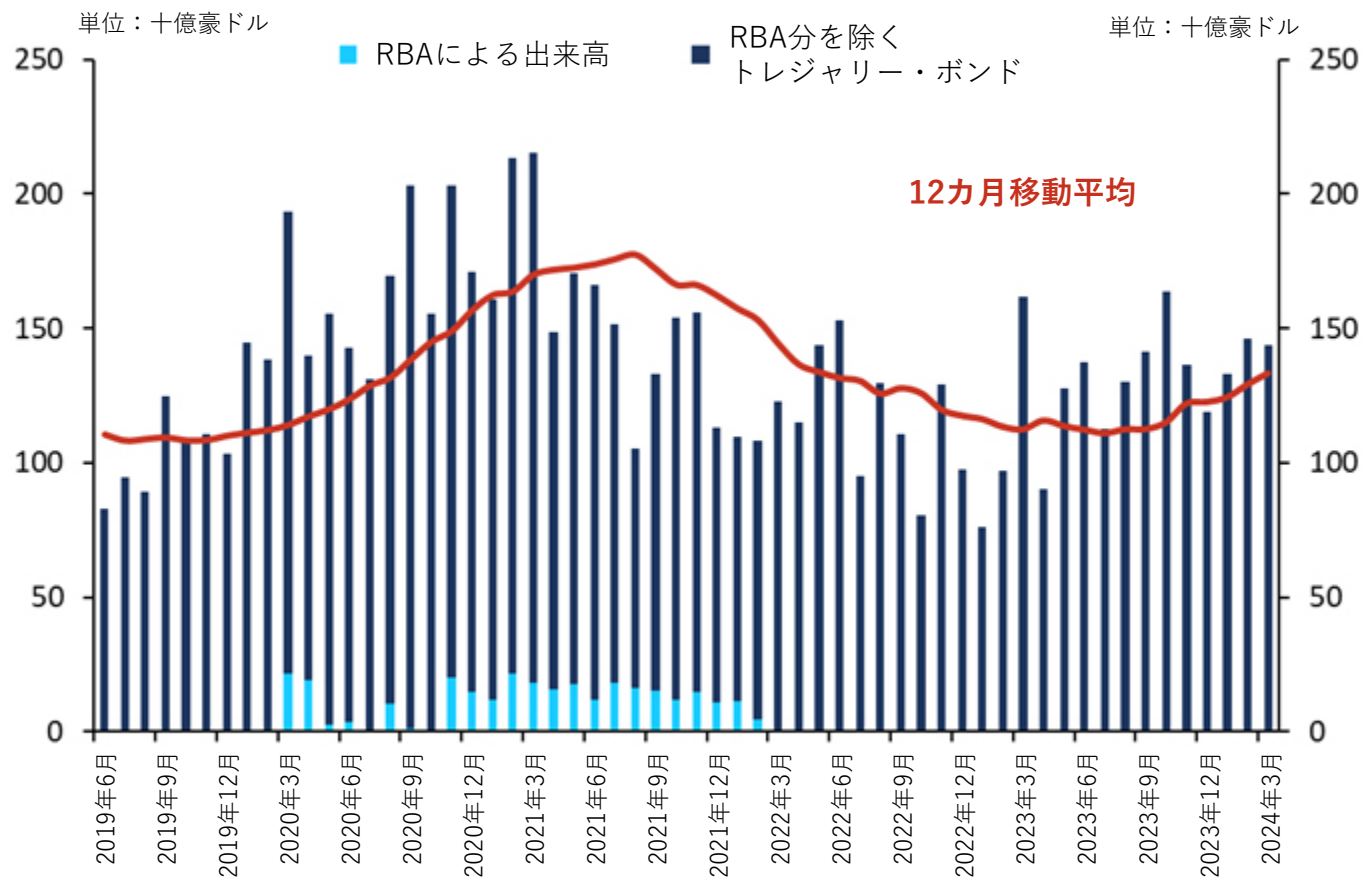
- ▶ RBAの債券購入プログラムは、2022年2月に終了。RBAは現在、発行済みトレジャリー・ボンドの約31%を保有。
- ▶ トレジャリー・ボンドの総発行残高に占めるRBA保有分の割合は、RBA保有分が満期を迎えるにつれ徐々に低下するものと予想される。



出典：オーストラリア財務省 2024-25年度予算、RBA、AOFM。

# トレジャリー・ボンドのセカンダリー市場出来高の推移

AGS市場における流動性には依然として魅力がある—特に3年物および10年物の先物バスケットではこれが顕著に。セカンダリー市場の出来高は、2022-23年度は2021-22年度に比べて減少したが、AGB市場の拡大を考慮してもコロナ禍以前の水準にある。



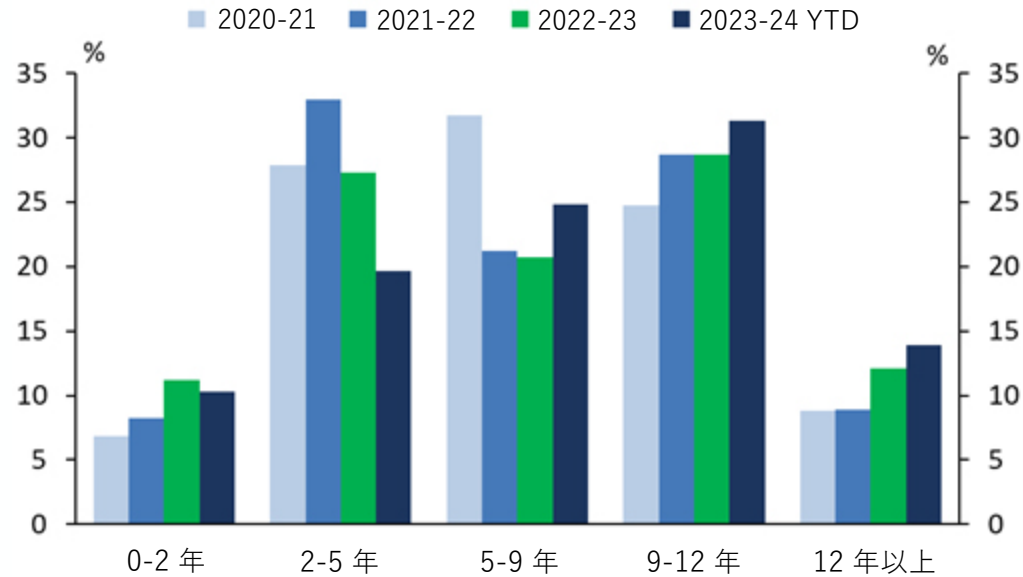
出典：AOFM。AOFMは、調査回答者から提供されたデータに依拠しており、このデータの正確性を保証するものではない。

# 出来高—トレジャーリー・ボンド

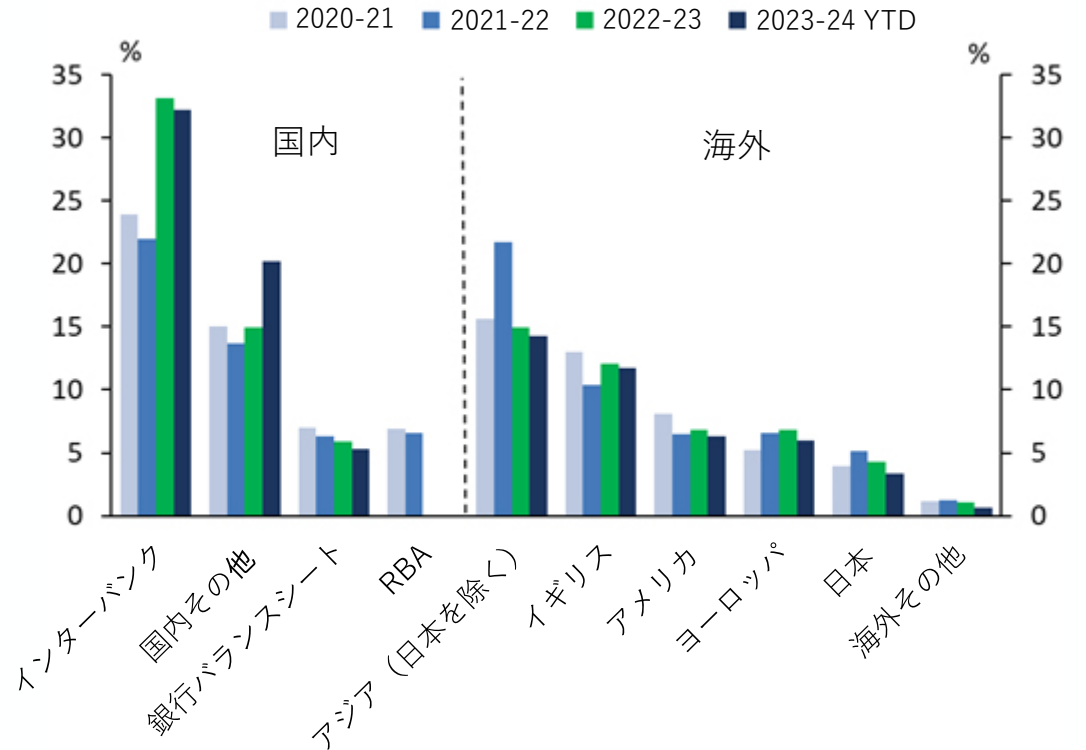
出来高総額 1兆3,300億豪ドル (2022—23年度)  
1兆5,700億豪ドル (2021—22年度)

月平均 1,110億豪ドル (2022—23年度)  
1,310億豪ドル (2021—22年度)

残存期間別出来高



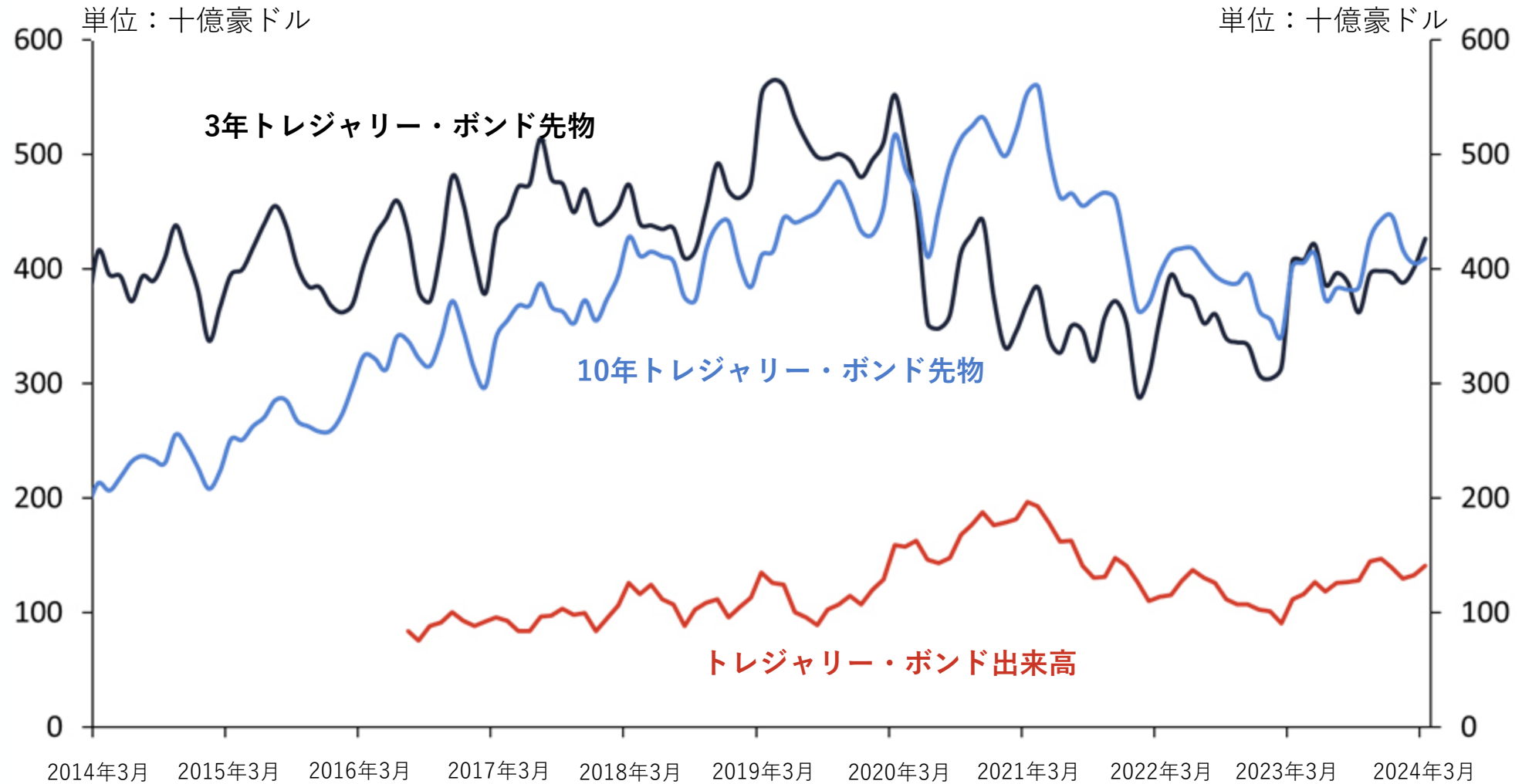
カテゴリー別出来高



出典：AOFM。AOFMは、調査回答者から提供されたデータに依拠しており、このデータの正確性を保証するものではない。2023-24 YTDは2023年7月1日から2024年3月31日まで。

# 先物市場におけるトレジャリー・ボンドの推移

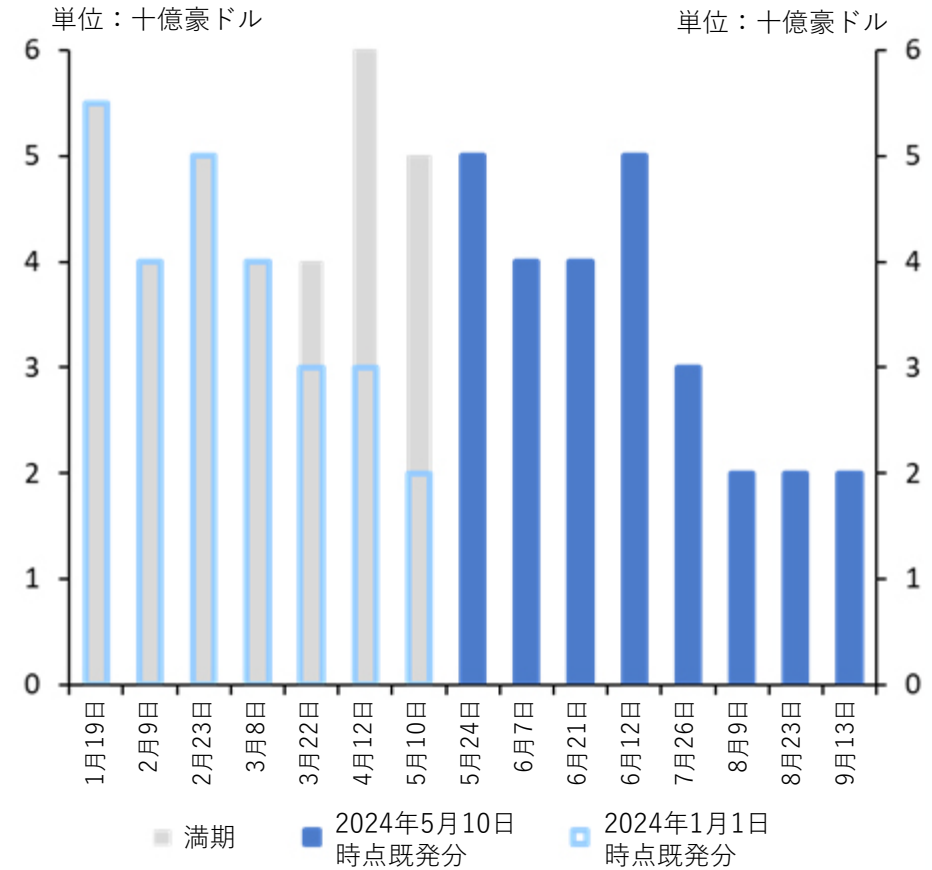
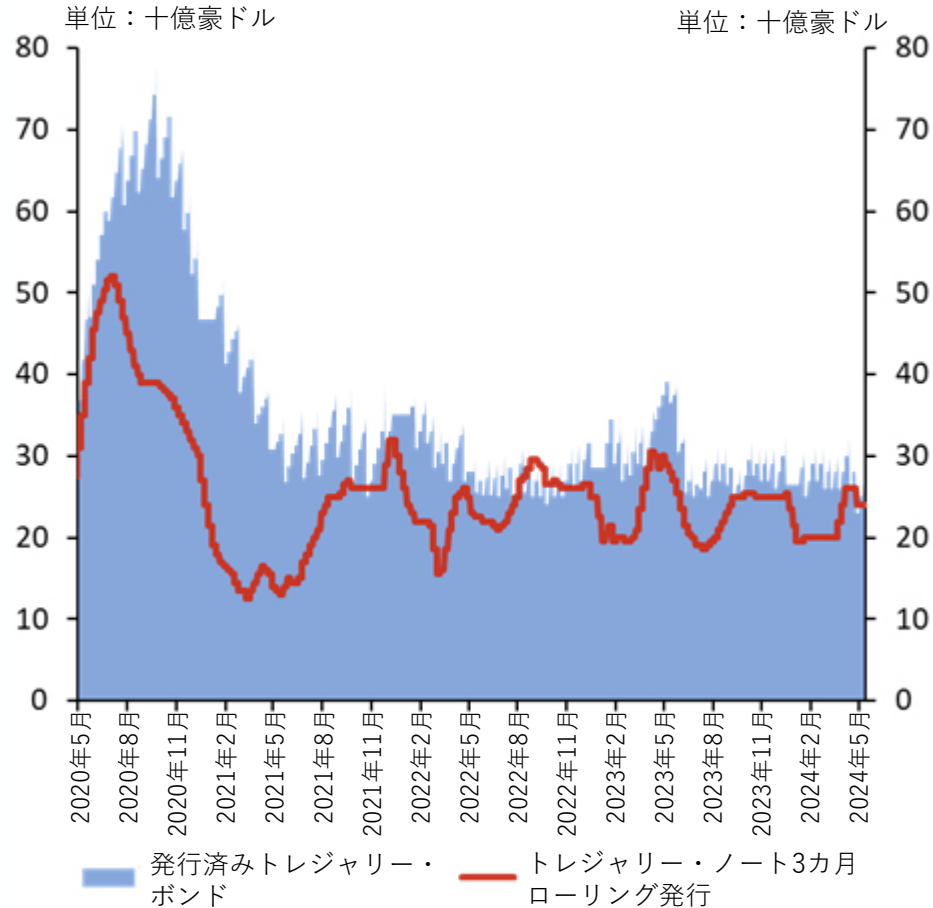
月別出来高（3カ月移動平均）



出典：オーストラリア証券取引所（ASX）、リフィニティブ、AOFM。

# トレジャリー・ノート発行額の推移

トレジャリー・ノートの定期発行は今後も継続の予定。毎週の発行量は政府の歳入・歳出のタイミングおよび規模、そしてAOFMのキャッシュ・ポートフォリオ需要に関する評価に基づいて決定。投資家のエンゲージメントを確保するために、最低でも250億ドル相当のトレジャリー・ノートが発行されている状態を維持。

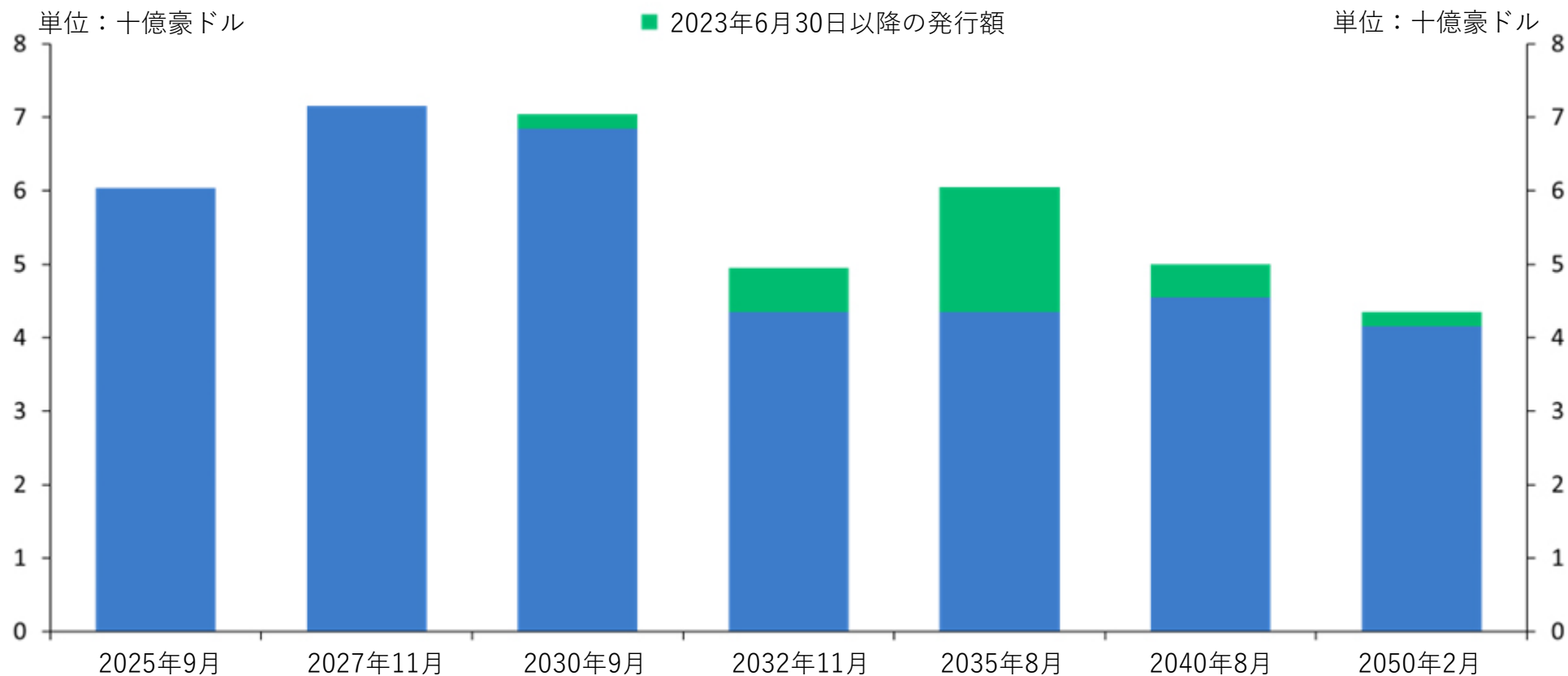


出典：AOFM。2024年5月14日時点のデータ。

# 現在発行されているトレジャリー・インデックス・債券

表示額は、債券のCPI調整後の資本価値の変動を調整していない額面価格

AOFMはTIB（トレジャリー・インデックス・債券）市場における流動性の問題を認識しており、市場をサポートするかたちで発行を継続していく。すなわち、発行を決定する際現在の市況が引き続き重要な決定要因となる。また、定期発行による供給も維持される。



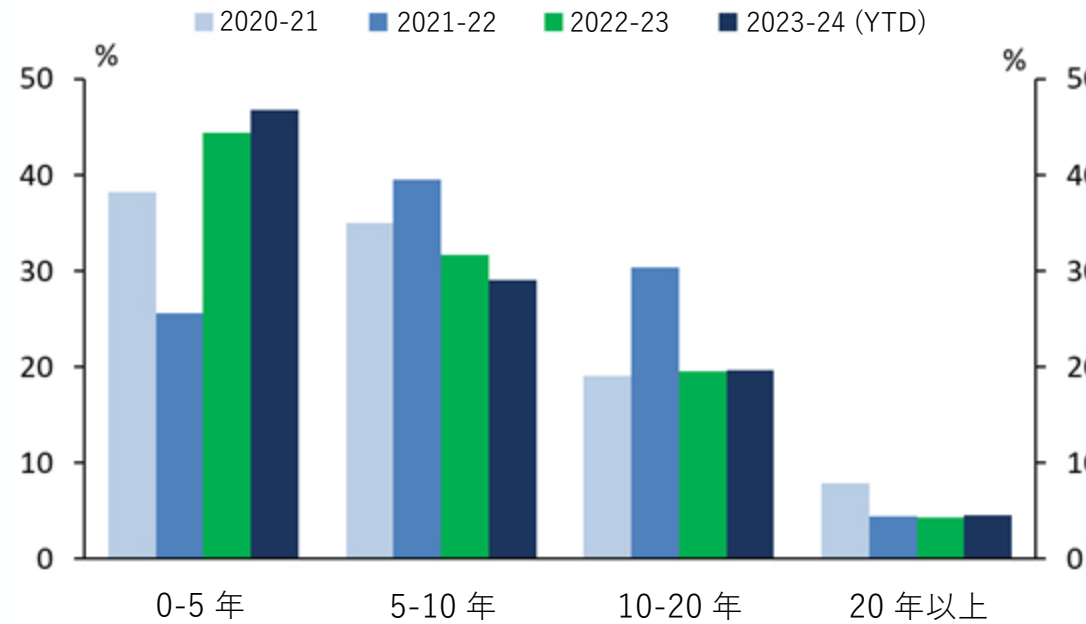
出典：AOFM。2024年5月14日時点のデータ。

# 出来高—トレジャーリー・インデックス・ボンド

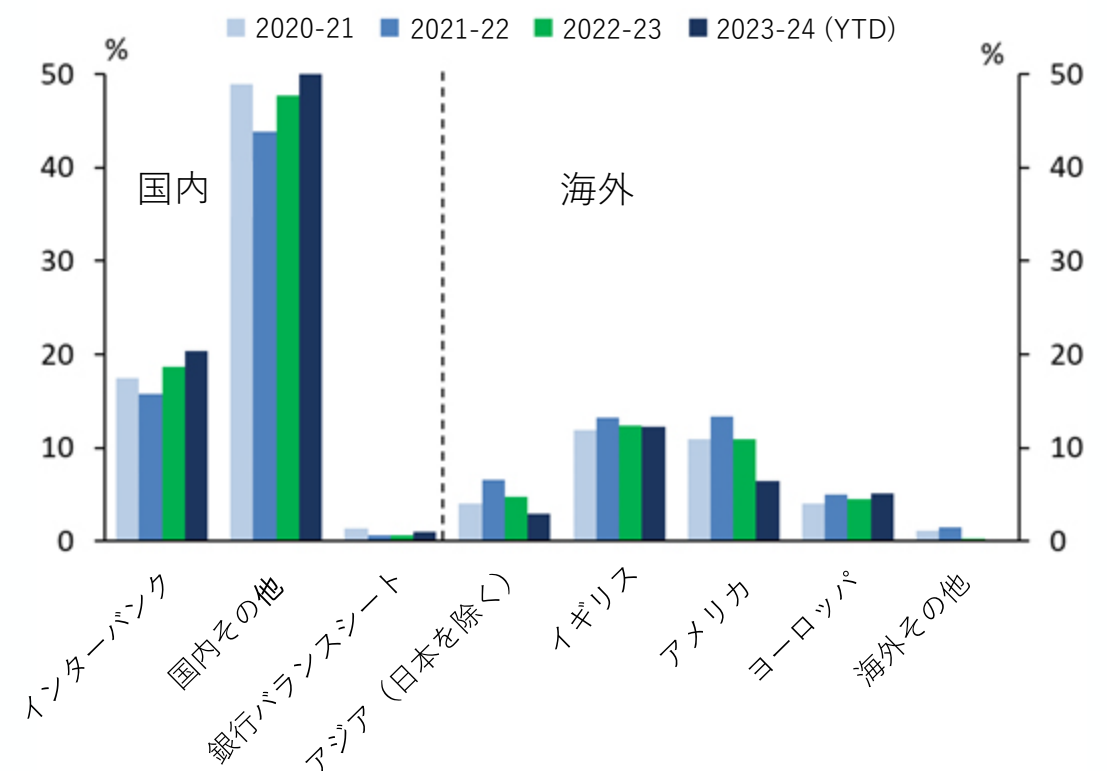
出来高総額430億豪ドル（2022—23年度）  
490億豪ドル（2021—22年度）

月平均36億豪ドル（2022—23年度）  
41億豪ドル（2021—22年度）

残存期間別出来高



カテゴリー別出来高

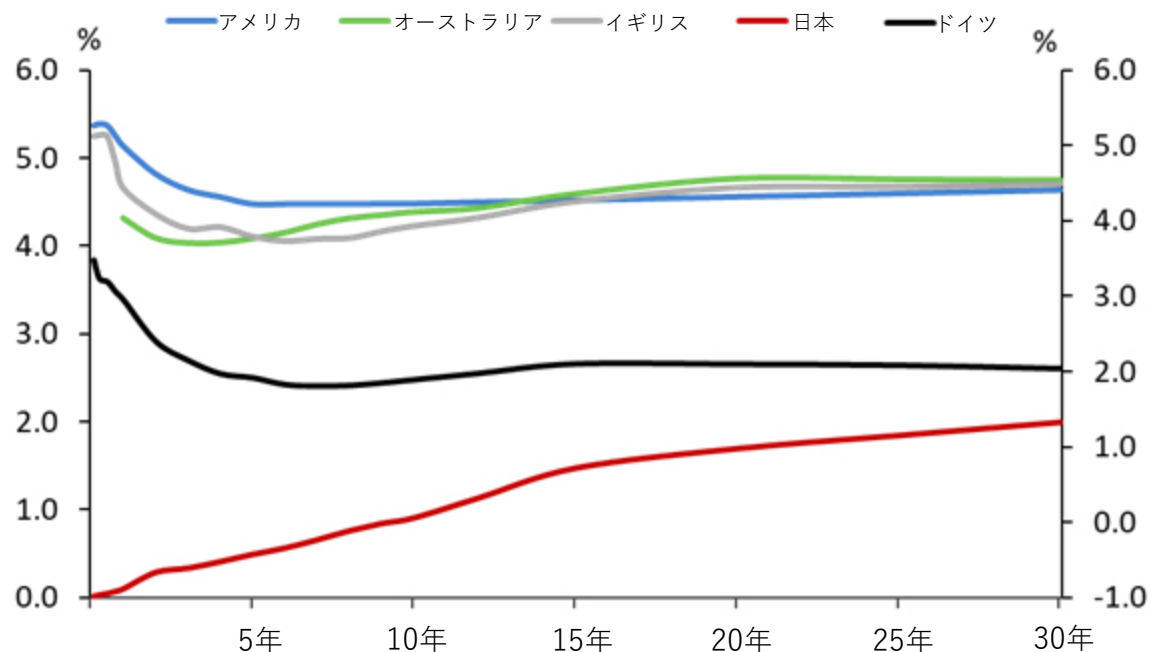


出典：AOFM。AOFMは、調査回答者から提供されたデータに依拠しており、このデータの正確性を保証するものではない。2023-24 (YTD)は2023年7月1日から2024年3月31日まで。

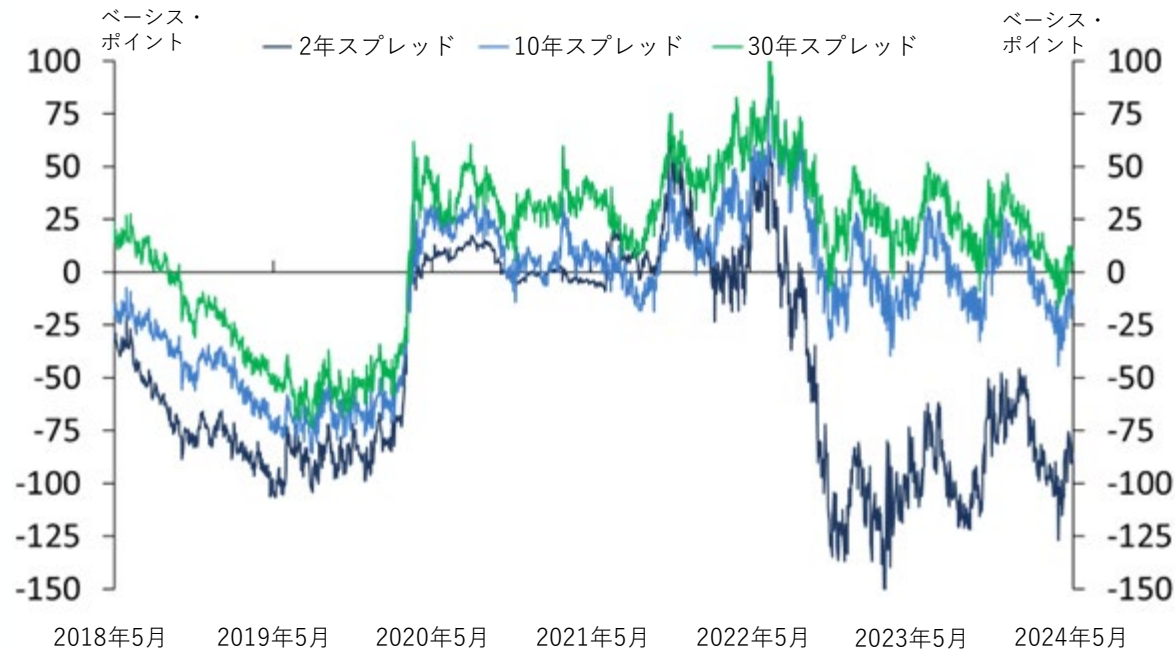
# オーストラリアのソブリン債スプレッド

- AGS市場は他の主要ソブリン債市場と比較しても、海外投資家にとって買い入れ・ヘッジの双方でその魅力を維持。
- AGSの豪州国内投資家ベースの内訳は、銀行バランスシートとファンドマネージャーへの割り当てが主な部分を構成しているが、RBAもAGSを大量に保有している。

## ソブリン債イールドカーブ



## 豪州・米国比較

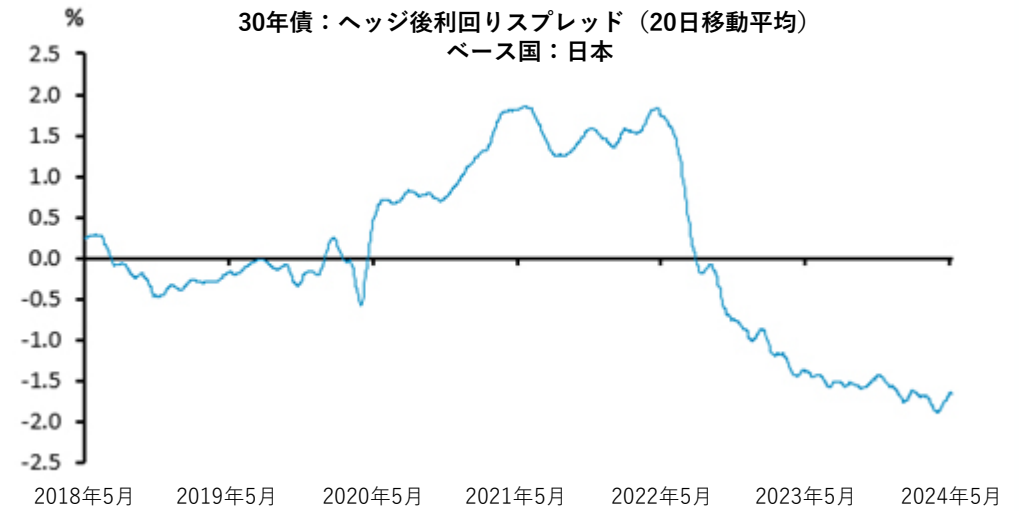
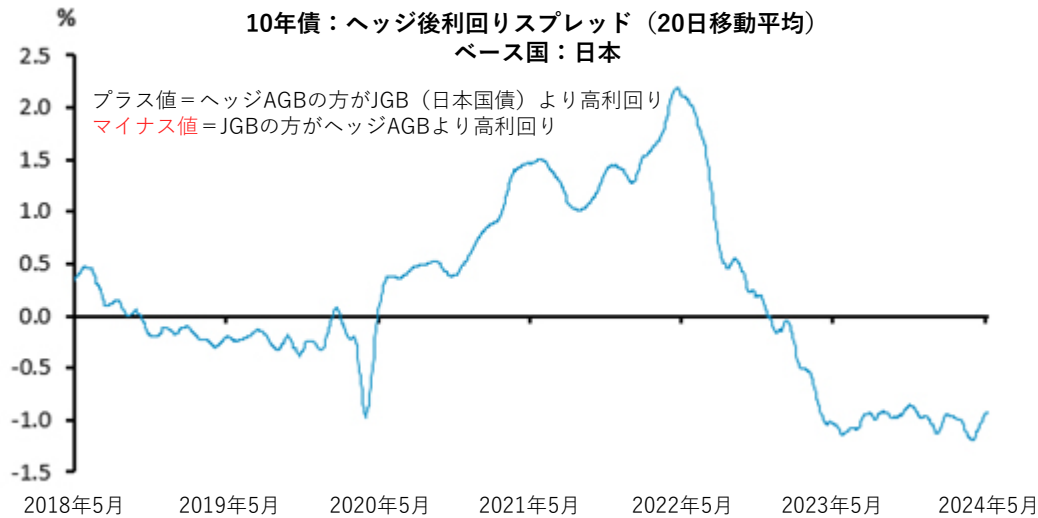
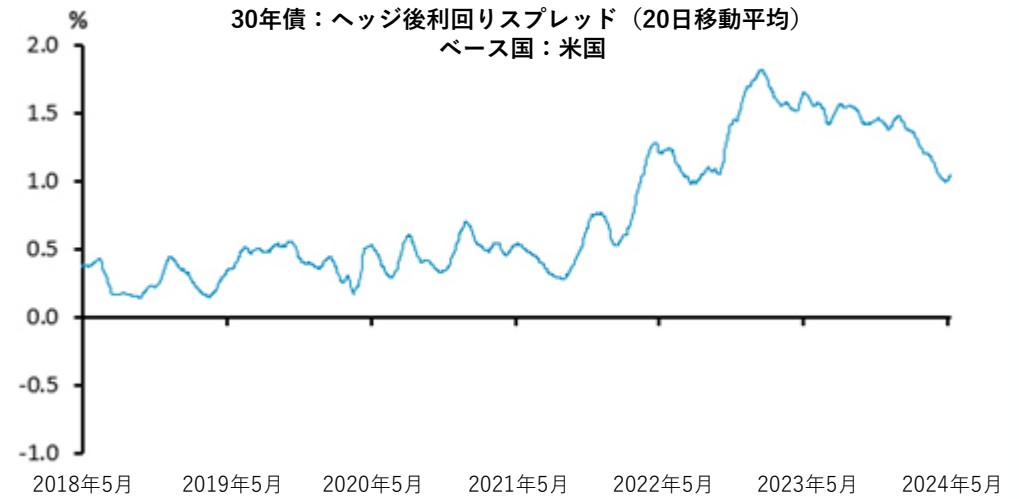
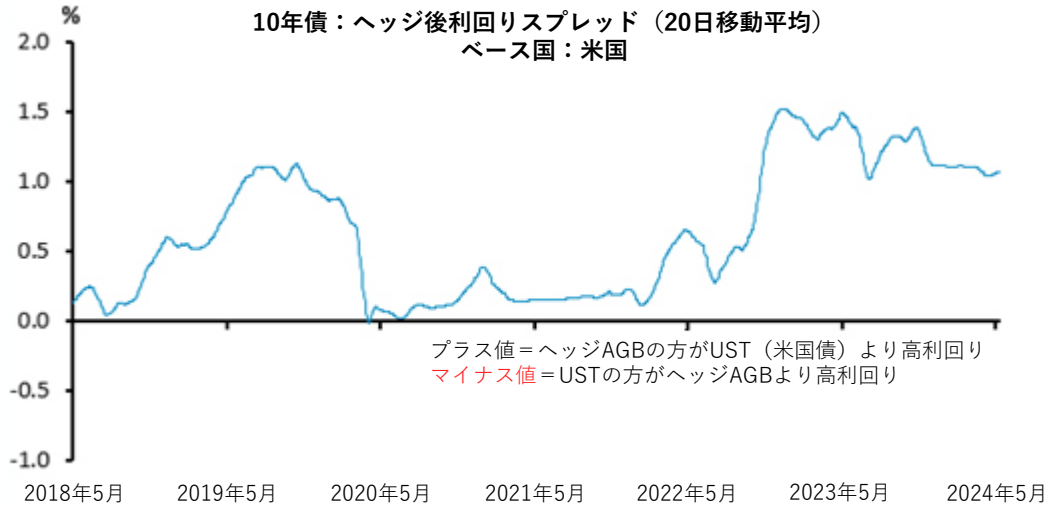


出典：リフィニティブ。データは2024年5月14日時点のもの。



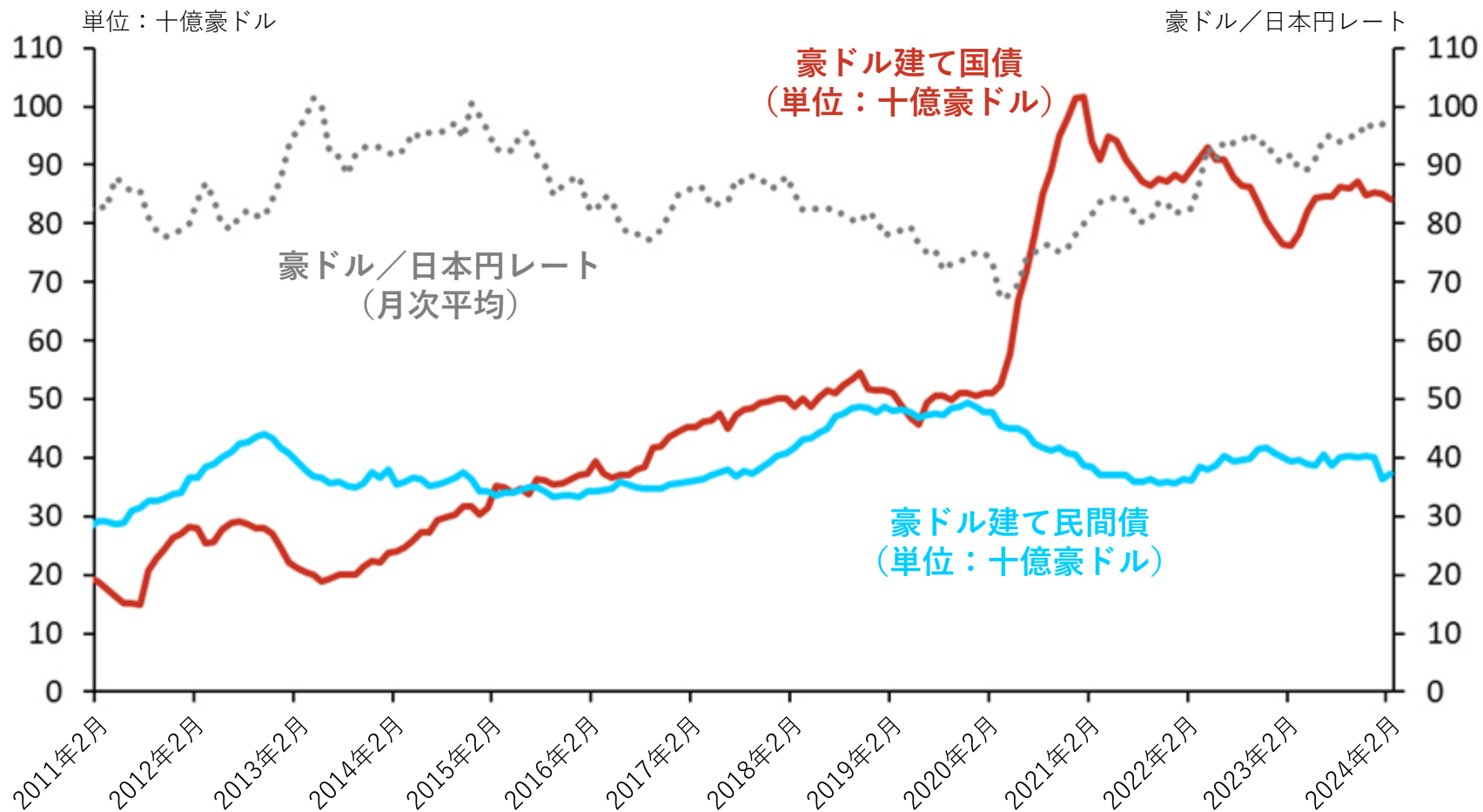
# オーストラリアのソブリン債スプレッド

為替予約（3カ月）によるローリングヘッジ



出典：ブルームバーグ、AOFM。2024年5月14日更新データ。

# 日本の投資家による AGBへの純投資額（単位：十億豪ドル）

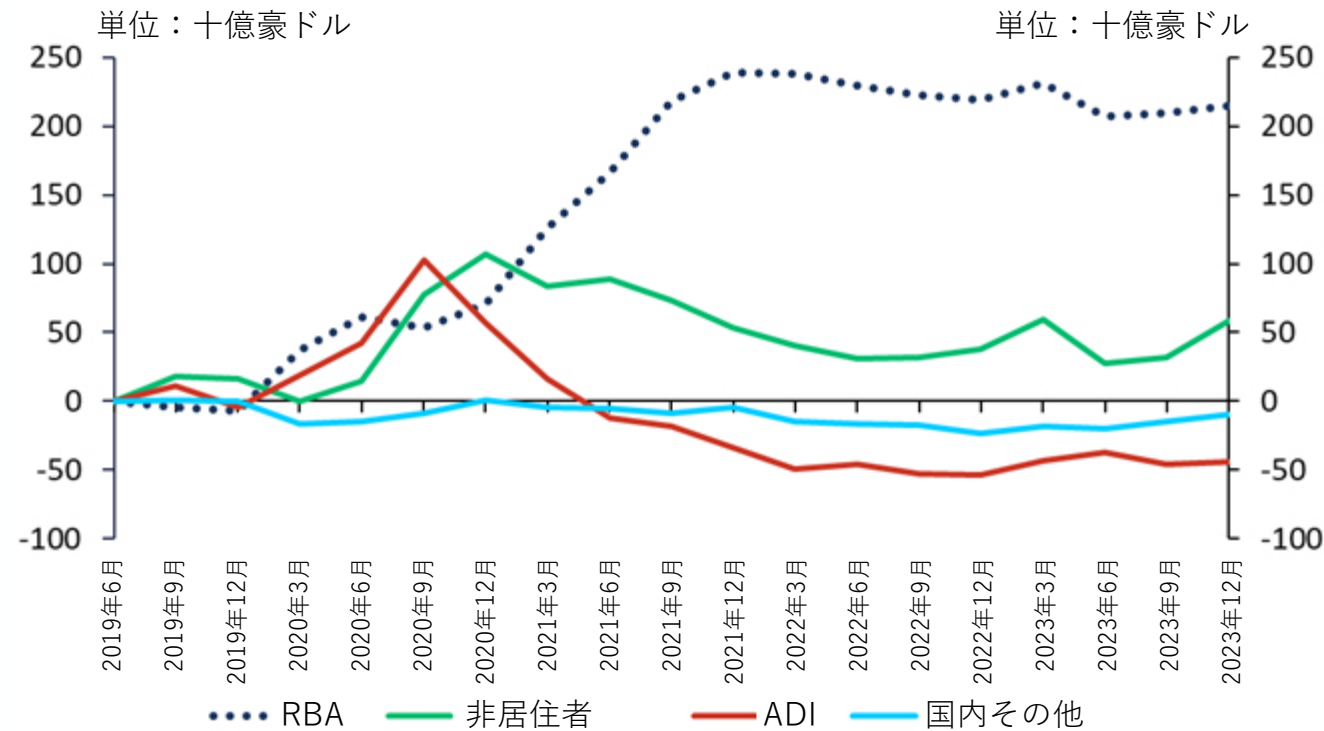


出典：日本財務省、ブルームバーグ。豪ドル建て国債には、AGBと準国債が含まれる。2024年2月28日更新データ。

# オーストラリア国債の投資家タイプ別保有額の推移

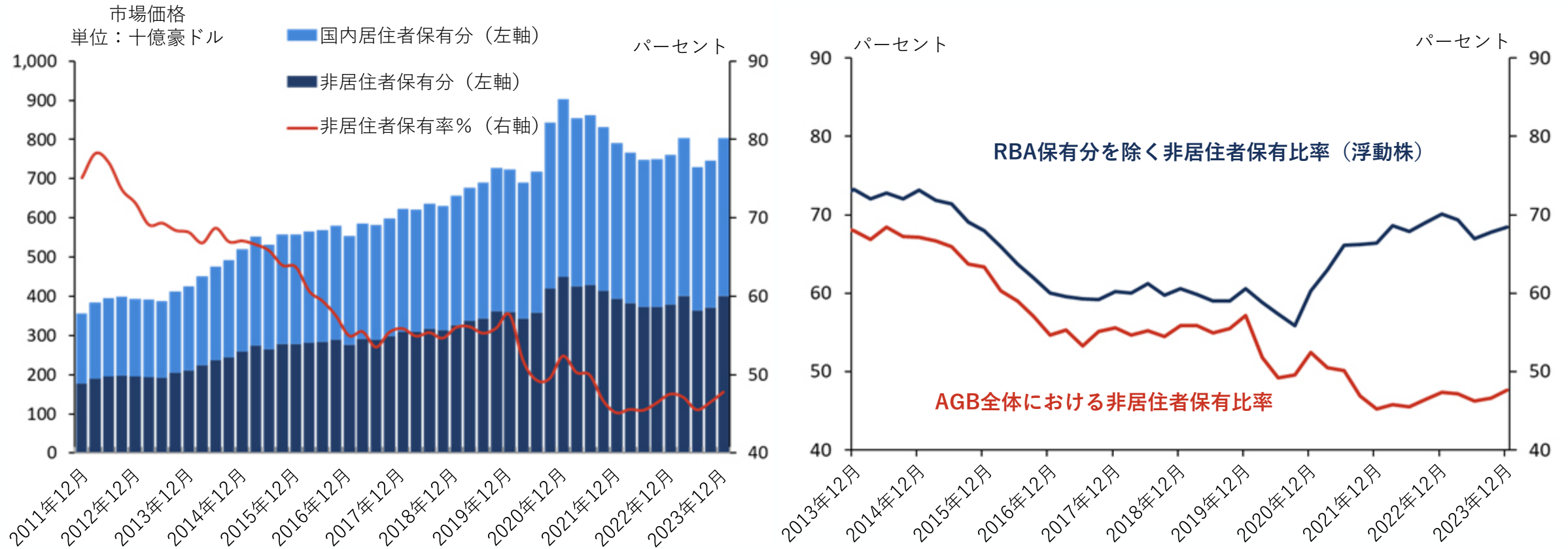
## 2019年6月以降のAGB保有額の推移

2020年終盤にRBAが大規模な国債買入プログラムを開始して以降、豪州国内銀行（ADI：公認預金取扱機関）各行のトレジャリー・ボンド保有率引き下げ幅は最大となった。これとは対照的に、非居住者の保有率は比較的安定している（2020年終盤以降）。



出典：オーストラリア統計局（ABS）、AOFM。

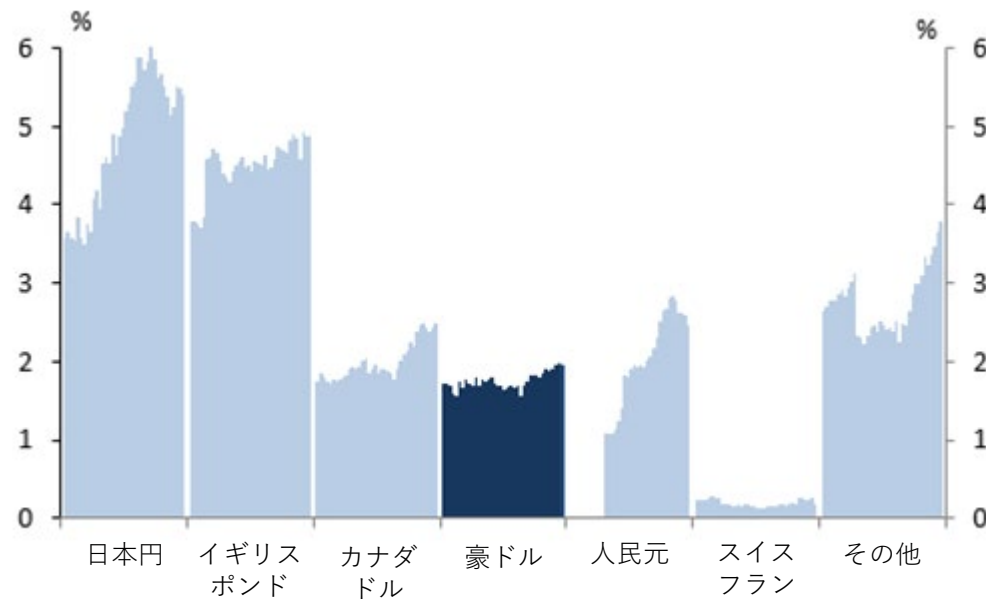
# 非居住者によるAGB保有状況



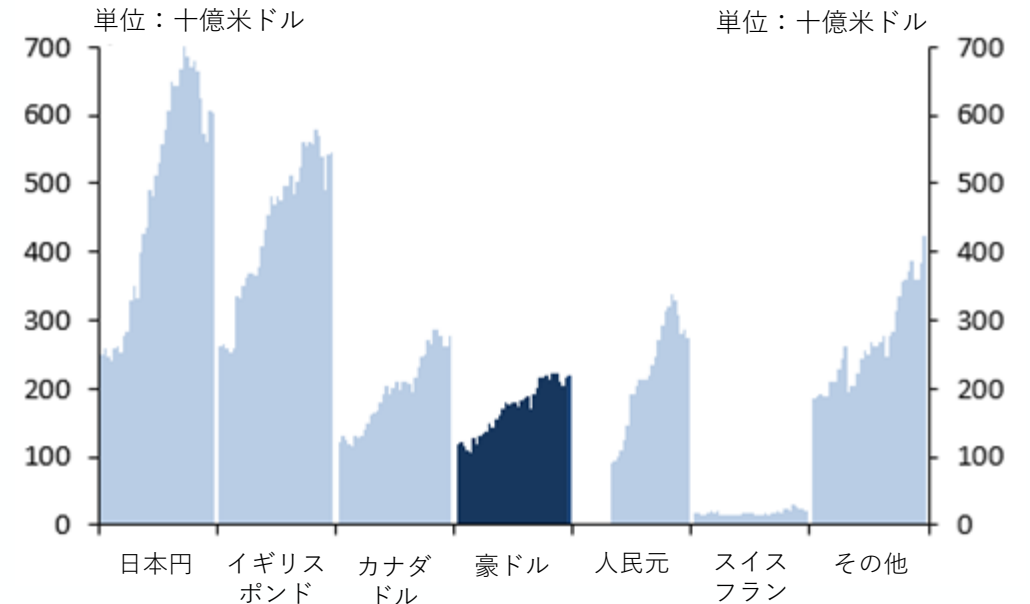
出典：ABS、RBA、AOFM。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。

# 中央銀行の外貨準備金の米ドルおよびユーロ以外への配分

2014年から2023年



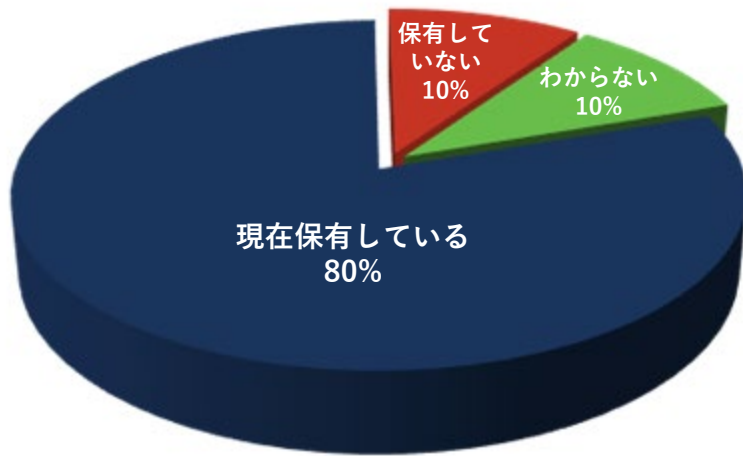
配分された準備金の割合



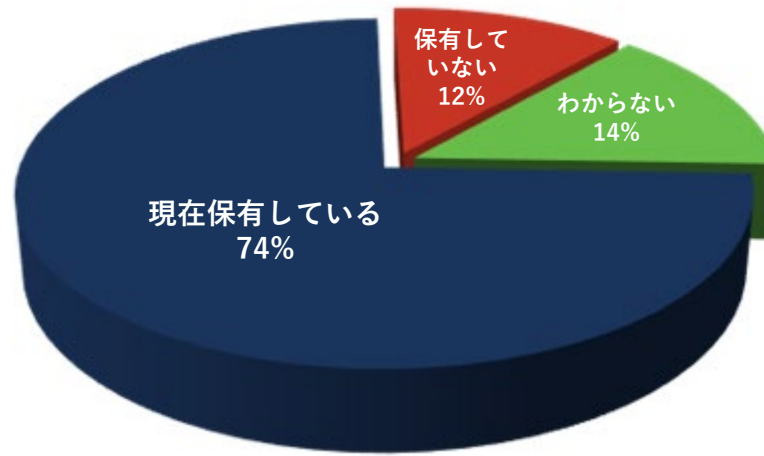
配分額 (単位：十億米ドル)

出典：IMF。

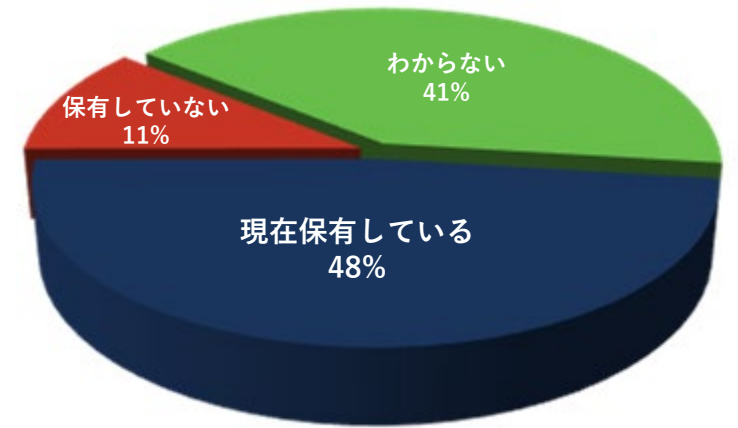
# 外貨準備管理会社におけるAGSの保有状況



世界の外貨準備高上位30社



世界の外貨準備高上位50社



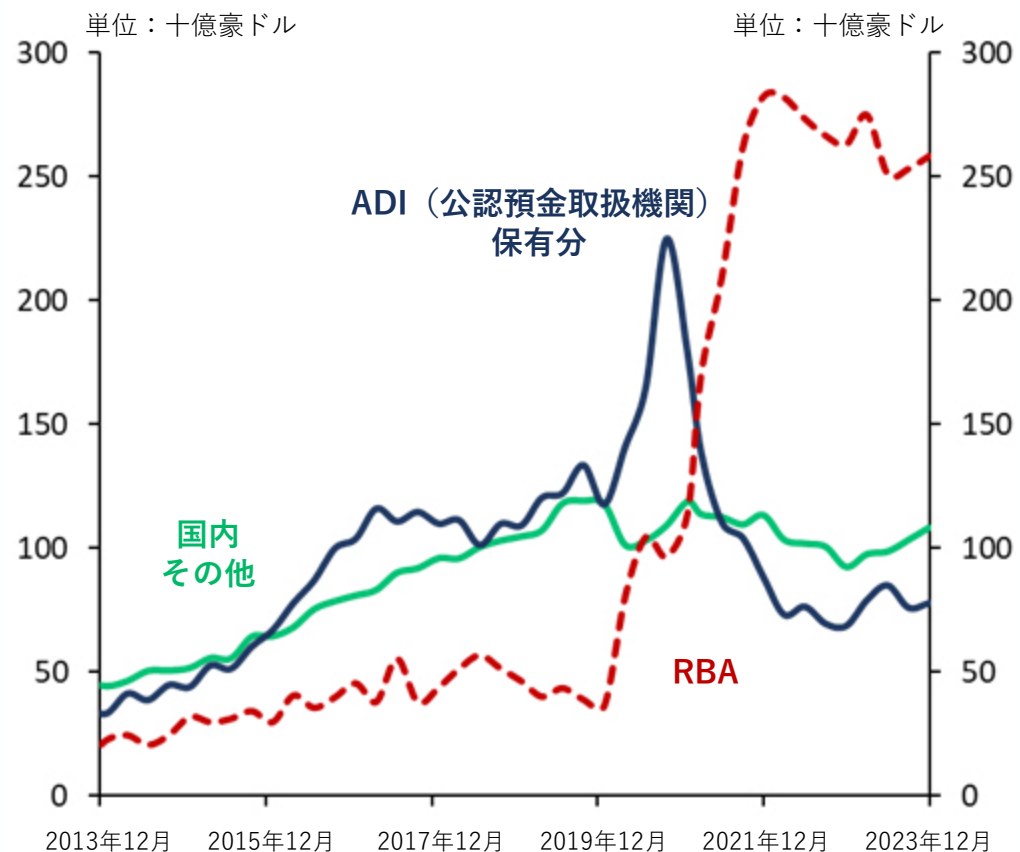
世界の外貨準備高上位100社

出典：AOFM、IMF。

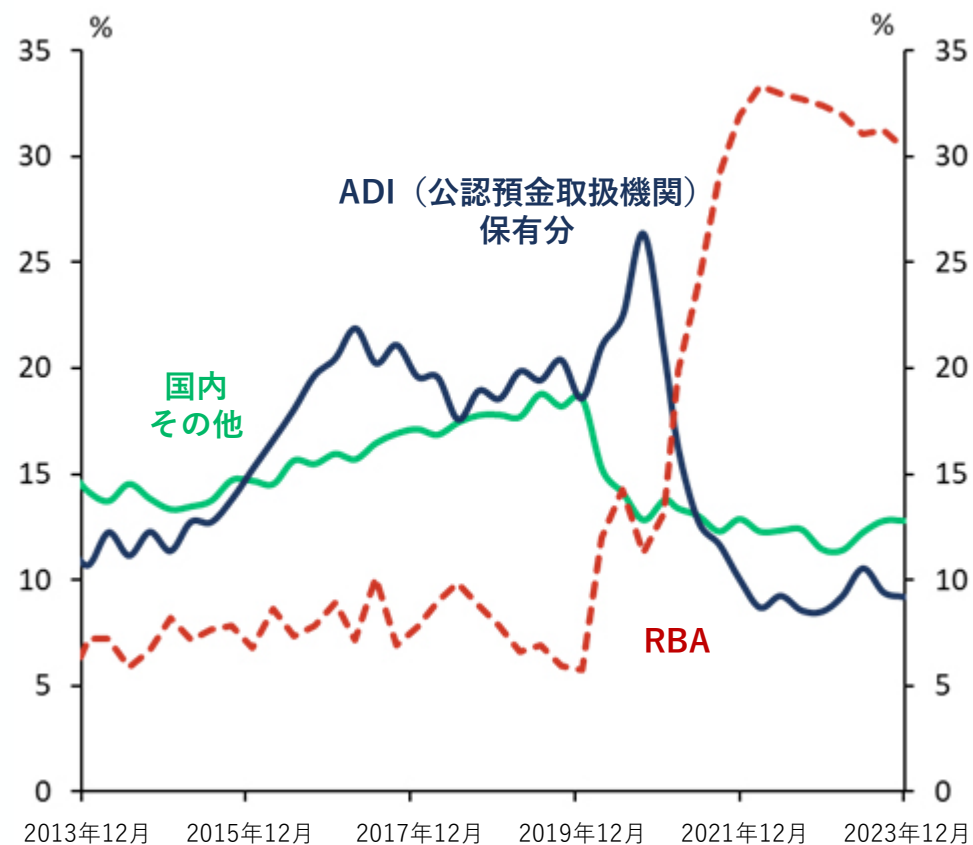
# 豪州国内銀行およびノンバンクのAGB保有状況

## 2013年12月～2023年12月

保有額（市場価値）



AGB市場の構成比率



出典：ABS。保有額は買い戻し取引による調整を行っていない。  
AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。

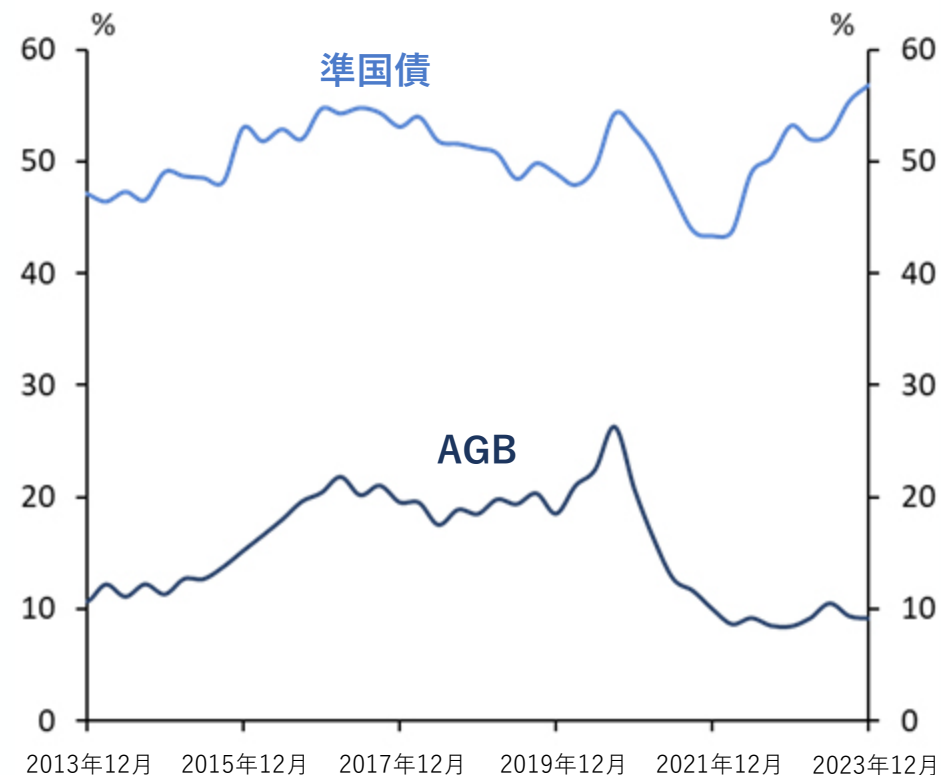
# 豪州国内銀行のAGBおよび準国債保有状況

## 2013年12月～2023年12月

保有額（市場価値）



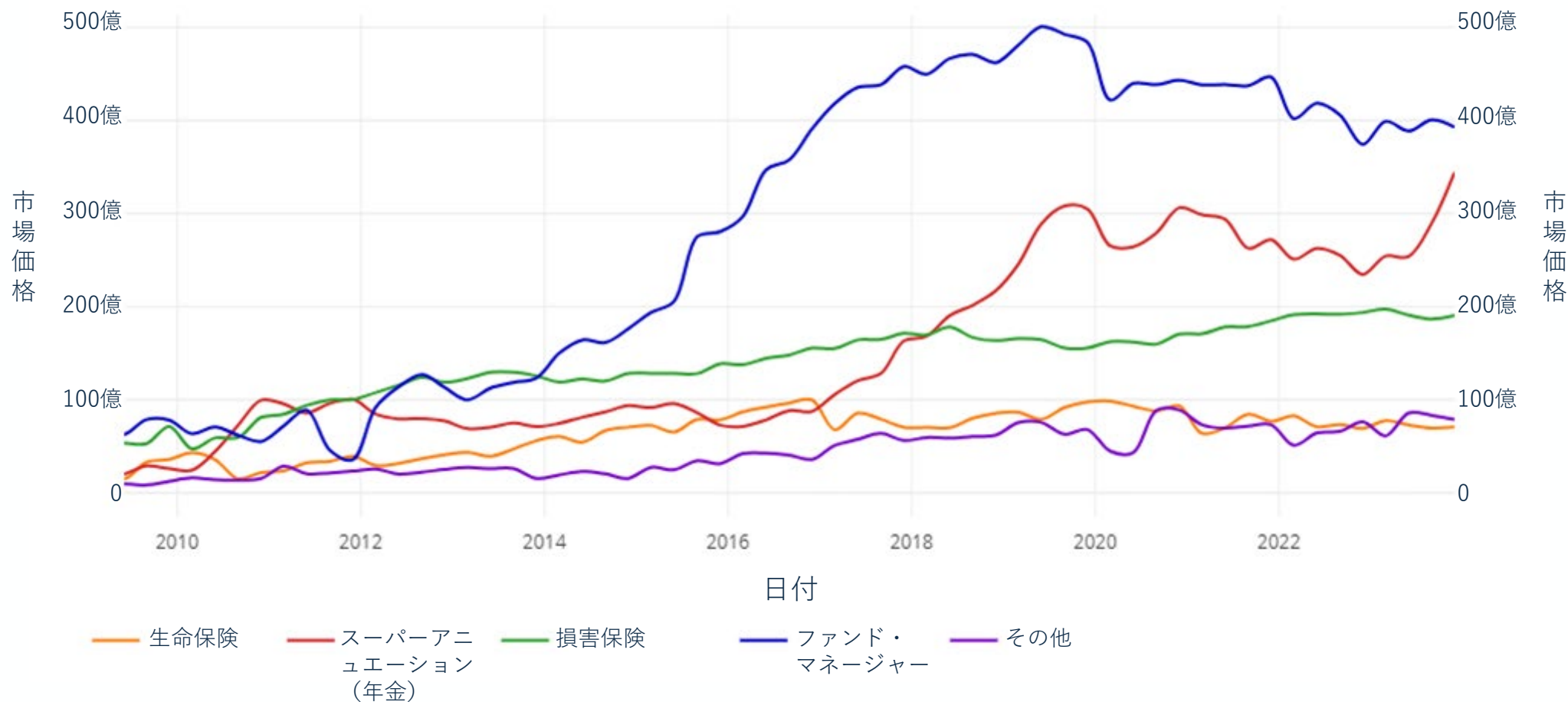
各市場に占める割合



出典：ABS。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。ESバランズは、RBAが保有する為替決済残高。



# 国内運用ファンドによるAGB保有残高



出典：ABS。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。2023年12月31日更新データ。

# オーストラリア国債

トレジャリー・ボンド:	発行残高 (豪ドル)	利回り (%)	修正デュレーション
0.25% 2024年11月21日	41,300,000,000	4.68	0.92
3.25% 2025年4月21日	41,500,000,000	4.71	1.30
0.25% 2025年11月21日	39,200,000,000	4.71	1.89
4.25% 2026年4月21日	39,600,000,000	4.61	2.21
0.50% 2026年9月21日	39,400,000,000	4.52	2.70
4.75% 2027年4月21日	37,499,566,000	4.43	3.06
2.75% 2027年11月21日	32,200,000,000	4.37	3.67
2.25% 2028年5月21日	32,500,000,000	4.35	4.15
2.75% 2028年11月21日	35,600,000,000	4.33	4.54
3.25% 2029年4月21日	37,399,786,000	4.31	4.83
2.75% 2029年11月21日	35,500,000,000	4.29	5.38
2.50% 2030年5月21日	37,900,000,000	4.28	5.83
1.00% 2030年12月21日	39,500,000,000	4.25	6.59
1.50% 2031年6月21日	38,100,000,000	4.21	6.89
1.00% 2031年11月21日	41,800,000,000	4.18	7.44
1.25% 2032年5月21日	39,300,000,000	4.13	7.80
1.75% 2032年11月21日	29,000,000,000	4.08	8.04
3.00% 2033年11月21日	26,700,000,000	4.04	7.54
4.50% 2033年4月21日	24,100,000,000	4.01	8.38
3.75% 2034年5月21日	21,200,000,000	3.98	8.48
3.50% 2034年12月21日	18,600,000,000	3.96	8.80
2.75% 2035年6月21日	16,250,000,000	3.96	9.44
3.75% 2037年4月21日	13,800,000,000	3.96	10.23
3.25% 2039年6月21日	10,300,000,000	3.99	11.54
2.75% 2041年5月21日	14,600,000,000	4.01	13.10
3.00% 2047年3月21日	14,200,000,000	4.13	15.38
1.75% 2051年6月21日	19,600,000,000	4.23	18.85
4.75% 2054年6月21日	8,000,000,000	4.15	15.88
<b>合計:</b>	<b>824,649,352,000</b>		<b>5.3</b>
<b>トレジャリー・インデックス・ボンド:</b>	<b>発行残高 (豪ドル)</b>	<b>利回り (%)</b>	<b>利回り (%)</b>
3.00% 2025年9月20日	6,042,498,000	1.99	1.32
0.75% 2027年11月21日	7,150,000,000	1.92	3.45
2.50% 2030年9月20日	7,042,347,000	1.84	5.86
0.25% 2032年11月21日	4,950,000,000	1.76	8.38
2.00% 2035年8月21日	6,050,000,000	1.61	10.04
1.25% 2040年8月21日	5,000,000,000	1.46	14.98
1.00% 2050年2月21日	4,350,000,000	1.40	22.11
<b>合計:</b>	<b>40,584,845,000</b>	<b>ポートフォリオ:</b>	<b>7.9</b>

出典：AOFM、リフィニティブ。2024年5月14日時点のデータ。

オーストラリア国債は、非居住者を対象とした利子源泉課税が免除されている。

# トレジャリー・ボンドのマーケットメイカー

トレジャリー・ボンドのマーケットメイキング業務を提供する意思を表明している金融機関の一覧（アルファベット順に記載）。  
具体的なアクティビティの度合いは金融機関ごとに異なる。



Barrenjoey<sup>®</sup>



BofA SECURITIES



BNP PARIBAS

The bank for a changing world

citi



Daiwa  
Capital Markets



Deutsche Bank

Goldman  
Sachs



J.P.Morgan

MIZUHO

Morgan Stanley



NOMURA  
Connecting Markets East & West



Capital  
Markets



# グリーンボンド・フレームワーク

- [オーストラリア政府によるグリーンボンド・フレームワーク](#)および付属の[セカンド・パーティ・オピニオン \(SPO\) 報告書](#)は、[AOFMのウェブサイト](#)に掲載。
- 本フレームワークは、国際資本市場協会 (ICMA) のグリーン・ボンド原則に準拠して策定され、気候債券イニシアチブのタクソノミーに基づく。
- 本フレームワークは、政府の主要な気候変動・環境政策を定め、グリーンボンドが適格なグリーン支出への資金調達にどのように利用されるかを概説。本フレームワークには、以下の事項が含まれる。
  - グリーンボンドによる資金調達または借り換えが可能なプロジェクトの種類
  - プロジェクトの評価および選定のプロセス
  - 収益の管理方法
  - 収益の配分とプロジェクトの影響に関する継続的な報告

# 第一回グリーン・トレジャリー・ボンド発行

- グリーン・トレジャリー・ボンドは、2024年6月30日までにシンジケート方式にて発行される。
- 本債券の満期は、2034年6月。
- 発行額は約70億豪ドルの予定。
- 本債券は、AOFMの標準的なトレジャリー・ボンド情報覚書に基づいて発行。
- AOFMは、グリーン・トレジャリー・ボンドの初回発行に先立ち、投資家との対面およびバーチャルでのミーティングを含む説明会を実施。
- 投資家向けプレゼンテーションは、AOFMのウェブサイトでご覧可能。

# グリーン・トレジャリー・ボンド・プログラム

- 流動性を支援するため、継続的な発行プログラムを予定。
- AOFMは、2024-25年度の新会計年度に2034年6月償還グリーン・トレジャリー・ボンドを入札方式によって再発行する予定。
- グリーン・トレジャリー・ボンドは、RBAのレポ取引対象証券となる。
- AOFMは今後、満期が異なる債券も順次発行予定。
- 本債券は、国際グリーン・ボンド・インデックスに組み入れられる基準を満たすことが期待されている。

# 詳細情報

ウェブサイト：[www.aofm.gov.au](http://www.aofm.gov.au)

所在地：オーストラリア財務省債務管理庁（AOFM）  
Treasury Building, Level 3, Newlands Street  
Parkes ACT 2600 Australia

お問い合わせ：[InvestorRelations@aofm.gov.au](mailto:InvestorRelations@aofm.gov.au)

ベンチマーク利回りの検索は以下をご利用ください

<https://www.rba.gov.au/statistics/tables/>

マーケットデータおよびライブイールド

ブルームバーグ：

“AOFM Go”（ホームページ）

“ACGB Govt Go”（トレジャリー・ボンドおよび  
トレジャリー・インデックス・ボンド）

“ACTB Govt Go”（トレジャリー・ノート）

リフィニティブ：

“AOFMINDEX”（ホームページ）

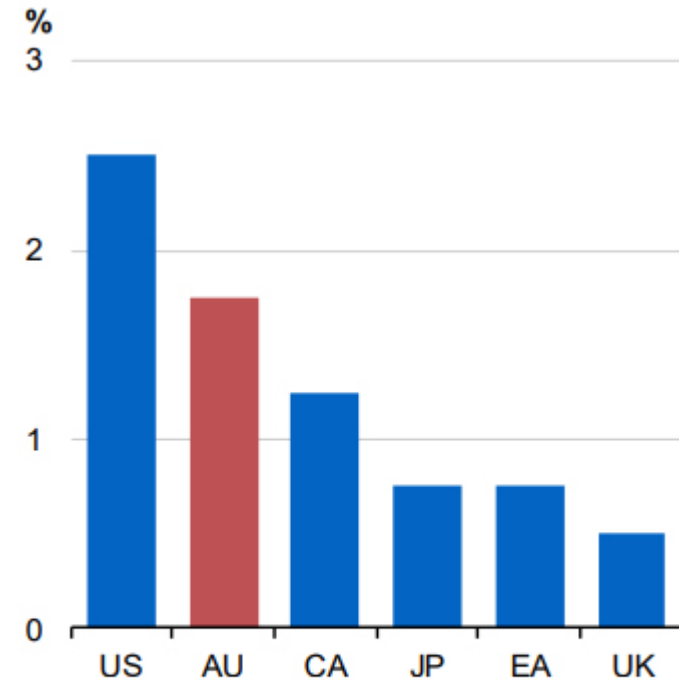
“Yieldbroker”（AGSイールド）

# 経済見通し

## 経済指標予測

	実績	予測				
	2022-23	2023-24	2024-25	2025-26	2026-27	2027-28
実質GDP（変動率）	3.1	1.75	2	2.25	2.5	2.75
雇用率（変動率）	3.5	2.25	0.75	1.25	1.75	1.75
失業率（%）	3.6	4	4.5	4.5	4.5	4.25
消費者物価指数（変動率）	6	3.5	2.75	2.75	2.5	2.5
賃金価格指数（変動率）	3.7	4	3.25	3.25	3.5	3.5
名目GDP（変動率）	9.9	4.75	2.75	4	5.25	5.25
総債務（対GDP）	33.7	33.7	33.9	35.1	35.2	34.9
純債務（対GDP）	19.2	18.6	20.0	21.5	21.8	21.9

## 2024年GDP成長率予想



出典： オーストラリア財務省

注： USはアメリカ。AUはオーストラリア。  
CAはカナダ。JPは日本。EAはユーロ圏。UKはイギリス。

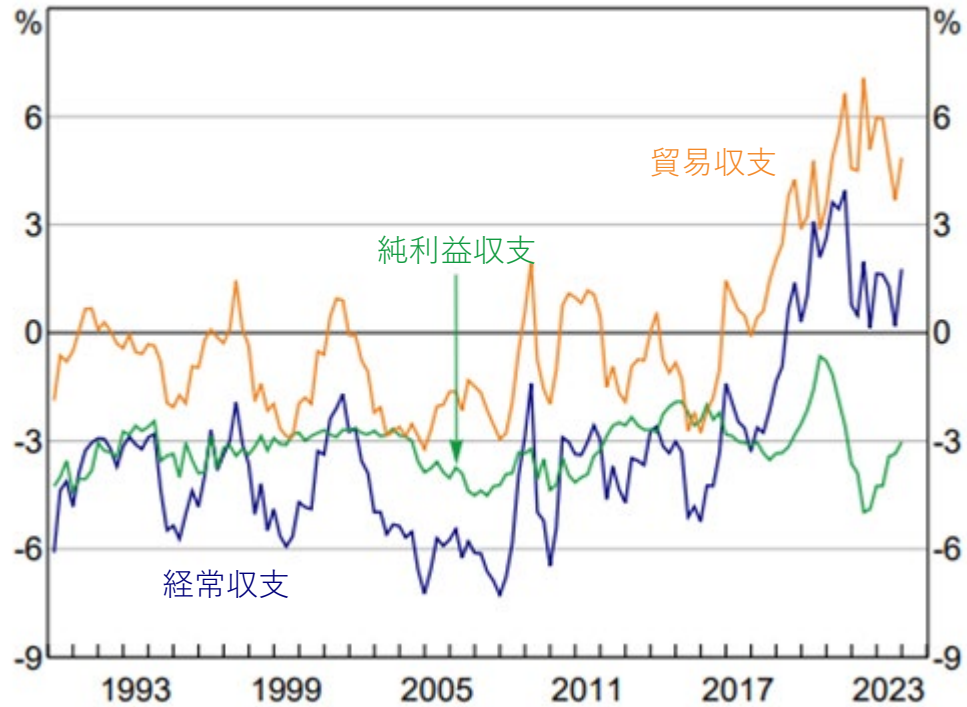
出典： ABS、オーストラリア財務省 2024-25年度予算。



# 経済見通し

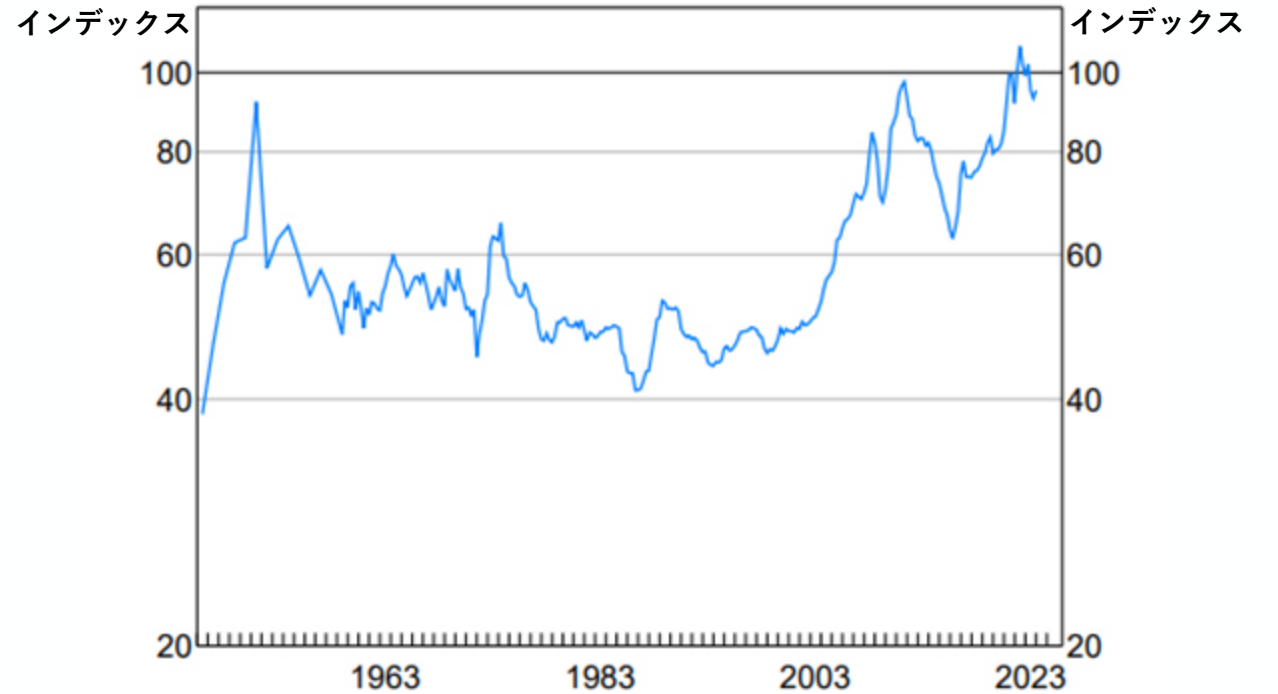
## 経常収支

名目GDP比



## 取引条件\*

2021/22 平均 = 100、対数スケール



\* 1960年以前は年次データを使用。

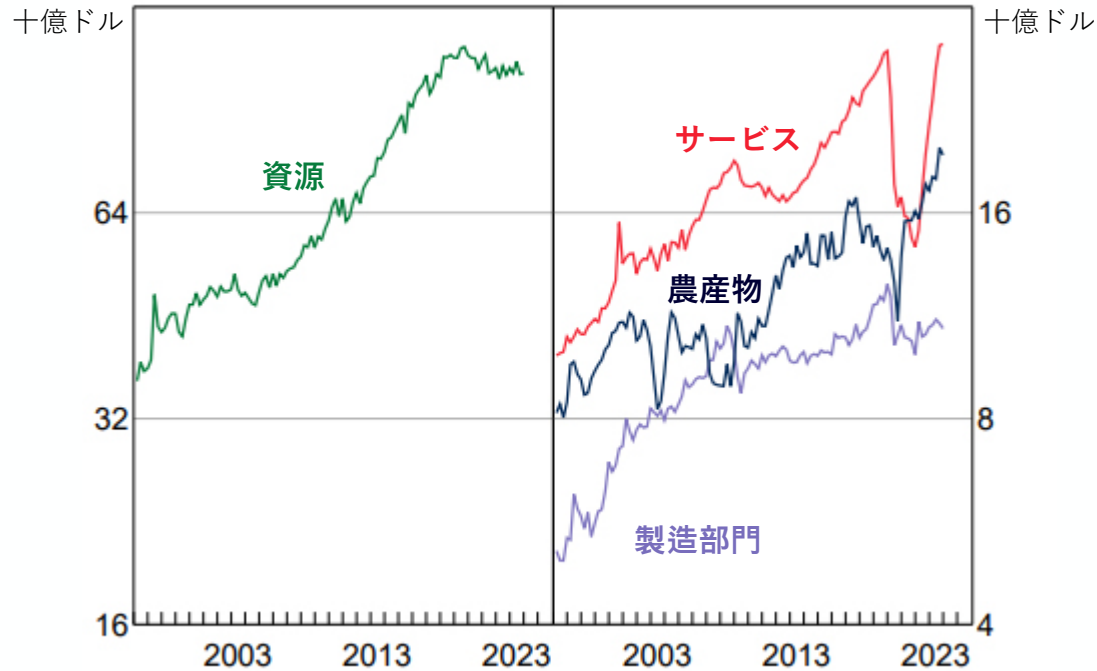
出典：ABS、RBA。

出典：RBA、ABS。

# 経済見通し

## 輸出量

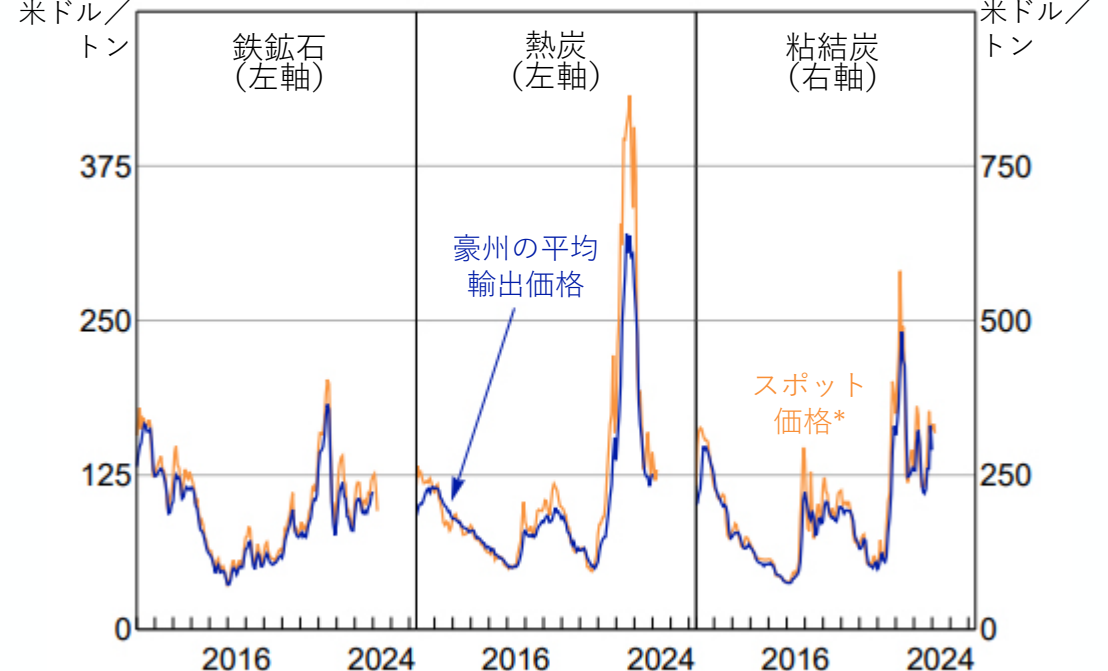
ログスケール、四半期ごと



出典：ABS、RBA。

## バルクコモディティ価格

FOBベース



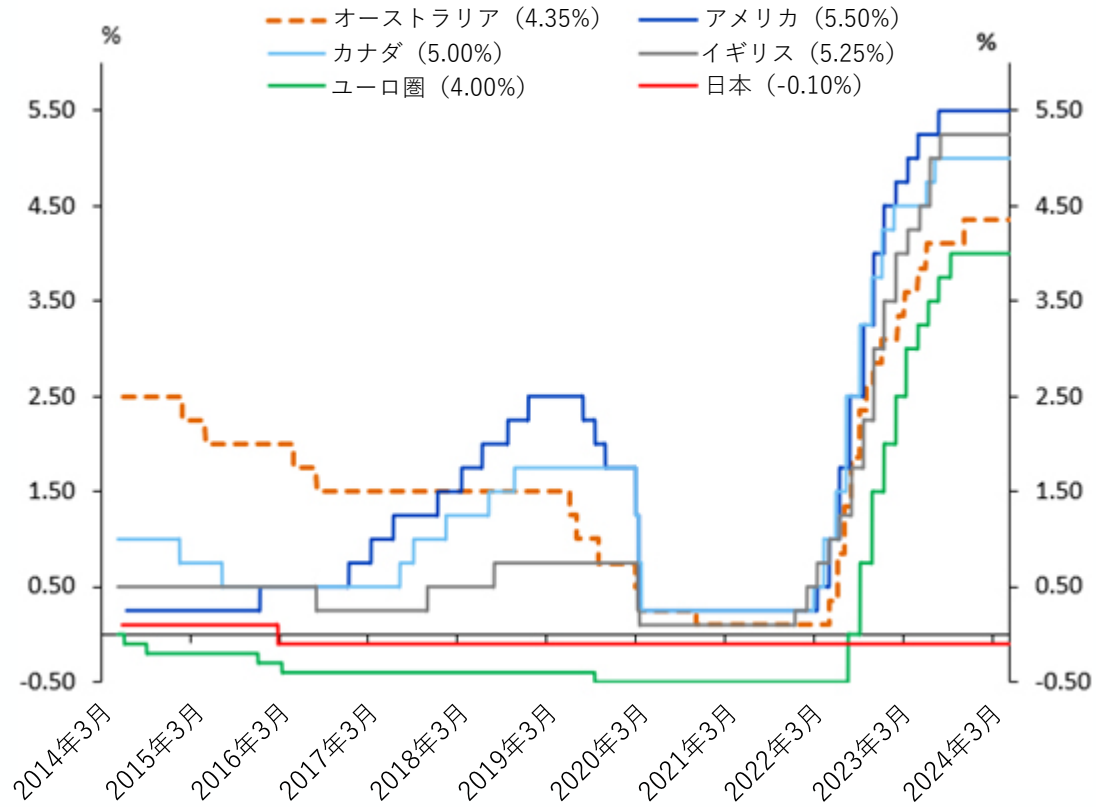
\* 鉄鉱石62%Fe細粒インデックス、ニューキャッスル熱炭、プレミアム強粘結炭。

出典：ABS、ブルームバーグ、McCloskey by OPIS、RBA。

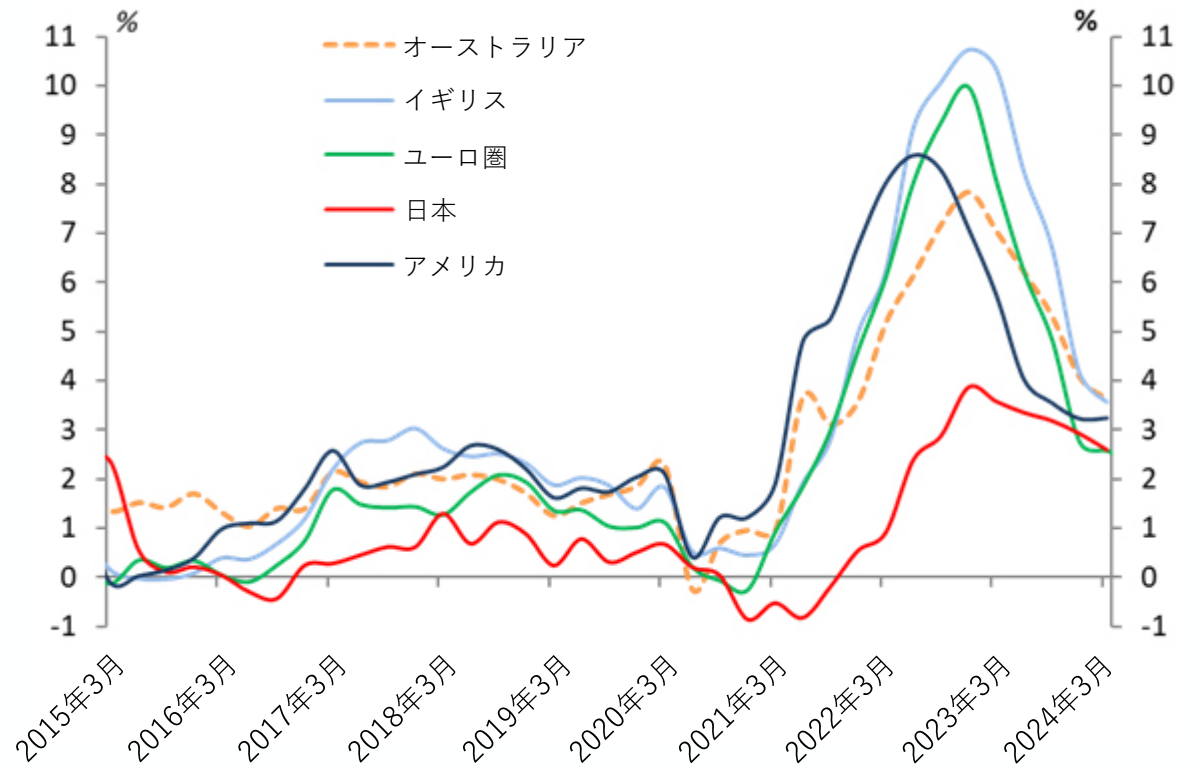
出典：RBA。主要コモディティが2025年3月期末までの4四半期にわたり高値から下落すると予測。鉄鉱石のスポット価格が1トン当たり60米ドルまで下落、冶金用石炭のスポット価格が1トン当たり140米ドルまで下落、熱炭のスポット価格が1トン当たり70米ドルまで下落すると予測。バルク価格は全てFOBベース。

# 経済見通し

## 中央銀行の政策金利



## CPIの各国比較



出典：リフィニティブ。

# Disclaimer

The information in this publication is for general guidance only. It does not constitute legal or other professional advice, and should not be relied on as a statement of the law in any jurisdiction. As this publication is intended only as a general guide, it may contain generalisations.

While the AOFM will make every reasonable effort to provide current and accurate information, neither the AOFM nor the Commonwealth of Australia accept any responsibility for the currency, accuracy or completeness of that information. Any estimates, analytics, projections, forecasts or forward looking statements are subject to risks, uncertainties and assumptions which may cause the actual results and performances to differ materially from any expected future results or performances implied by such statements. The AOFM recommends that you exercise your own skill and care with respect to the use or reliance on that material or information, or seek professional advice if appropriate.

The AOFM and the Commonwealth of Australia disclaims all and any guarantees, undertakings, representations and warranties, express or implied, and shall not be liable for any loss or damage whatsoever (including incidental or consequential loss or damage), arising out of or in connection with any use of or reliance on the information in this publication.

## Copyright statement

### Ownership of intellectual property rights in this publication

Unless otherwise noted, copyright (and any other intellectual property rights, if any) in this publication is owned by the Australian Office of Financial Management (AOFM).

### Creative Commons licence

With the exception of the Commonwealth Coat of Arms (see below); the AOFM logo; the logos listed under 'Market Makers'; and any information sourced from third party copyright owners all material in this publication is licensed under a Creative Commons Attribution BY 4.0 International License. Third party data may not be reproduced without the consent of the third party.



Creative Commons Attribution BY 4.0 International Licence is a standard form license agreement that allows you to copy, distribute, transmit and adapt this publication provided that you attribute the work. A summary of the licence terms is available from <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>. The full licence terms are available from <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode>.

The AOFM's preference is that you attribute this publication (and any material sourced from it) using the following wording:

*Source: Licensed from the Australian Office of Financial Management under a Creative Commons [Attribution BY 4.0 International](https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/) Licence.*

*The Australian Office of Financial Management does not necessarily endorse the content of this publication.*

### Use of the Commonwealth Coat of Arms

The terms under which the Commonwealth Coat of Arms can be used are set out on the Department of the Prime Minister and Cabinet website (see [www.pmc.gov.au/resources/commonwealth-coat-arms-information-and-guidelines](http://www.pmc.gov.au/resources/commonwealth-coat-arms-information-and-guidelines)).

### Contact us

Enquiries regarding the licence and any use of this document please contact [enquiries@aofm.gov.au](mailto:enquiries@aofm.gov.au).